

一 生産死産死亡ノ記入方ハ前表ノ説明ニ同シ但シ本年ニ係ル數ノミヲ記入シ前年以前ノ届現ニ係ル者ハ記入ニ及ハス
 一 樂兒ハ本年出産セント認ムル者ノ數ヲ掲ケ前年以前ニ出産セント認ムル者ノ數ハ記入スヘカラス

第九 樂兒並養育費

明治何年

郡役所名

費 途	人		養 育 費	
	前年ヨリ新タニ養育セシ者	本年末ノ現在員	官 費	公 費
官 費				
私 費				
合 計				

一 官費人員ノ欄ニハ専ラ官費養育ニ係ルモノ及公費(地方税區町村費)ヲ以テ官費ヲ補助

スル所ノモノヲ合記スヘシ

一 新タニ養育セシ者ノ欄ニハ拾ヒ上ケシ者及他管ヨリ轉入若クハ官費ヨリ私費私費ヨリ官費ニ移リシ者等ヲ掲ケ養育ヲ廢セシ者ハ滿十三年ヲ過キシ者又ハ他人ノ養女子トナリシ者(養育費ヲ受タル者ヲ除ク)及他管へ轉出又ハ死亡又ハ私費トナリテ官費ヲ止メ官費トナリテ私費ヲ止メシ等ノ者ヲ掲ケヘシ

一 樂兒ニ準シ養育料ヲ支給セシ者アルトキハ總テ本表へ合記スヘシ

○訓令第百廿四號 二十一年十二月一日 郡役所 警察署 全分署 戸長役場

本縣廳處務細則別冊ノ通改正ス

○參照 二十二年訓令七十一號

三重縣廳處務細則

第一章 分課組織

第一條 廳中ニ左ノ部課ヲ置キ事務ヲ分掌セシム但收稅部ニ限リ別ニ文書主務ヲ置ク

第一部

國務課 文書課 農商課 庶務課

第二部

土木課 兵事課 學務課 監獄課 衛生課 會計課

警察本部

警務課 保安課 主計課

收稅部

賦稅課 徵收課 徵稅費課 檢稅課 文書主務

第二條 知事官房ニ書記若干員ヲ置キ知事ニ専屬シ機密文書及官員ノ進退賞罰并身分ニ

關スル文書ノ取扱其他官房ノ雜務ニ從事セシム

第三條 各部長ハ知事ノ命ヲ受テ各主務ノ事ヲ處理シ及ヒ各課ヲ指揮監督ス

第四條 各部長ハ知事ノ委任ニヨリ事務ヲ執行スルコトアルヘシ其委任ノ條項ハ別ニ之

ヲ定ム

第五條 各部長ハ部内各課員ノ出張等ニ付キ意見ヲ具申スルコトヲ得

第二章 文書取扱順序

第六條 凡ソ縣廳ニ到達スル文書ハ第一部文書課ニ受領シ文書課ハ之ヲ開封シ第一部長

ニ差出スヘシ

第七條 第一部長ハ文書ヲ査閲シ事例規ナキカ又ハ重要ノ件ト認ムルモノハ知事ノ閱覽

ニ供スヘシ其他尋常ノ件ハ主務ノ部ヲ指示シ之ニ檢印シ第一部文書課ニ交付シ直ニ之

ヲ各部長ニ配送セシム

第八條 知事親展ノ文書ハ第一部文書課ヨリ封シ備官房書記ニ差出シ官房書記ハ之ヲ知

事ニ呈シ命ヲ受ケ處分スヘシ

第九條 知事ハ各部長ヲ官房ニ集會シ當日ノ事務ヲ指示シ文書ヲ分配シ其處分方ヲ指揮

シ各其本務ニ從事セシム

第十條 各部長ハ第九條ノ指揮ヲ受ケ各其本部ニ到リ課員ニ其事務ヲ指示シ文書ヲ配付シ其處分方ヲ授ケ速ニ之ニ從事セシムヘシ

第十一條 各課員ニ於テ部長ヨリ指揮ヲ受ケタルコト若シ事宜ニ適セサルカ若クハ遺漏等ノ事アリト思フトキハ之ヲ部長ニ申立テ再命ヲ待ツヘシ

第十二條 事ノ各部ニ關係スル文書ハ其關係ノ部ニ合議シ捺印ヲ受クヘシ若シ異議アルトキハ面議商量シ尙ホ決セサルトキハ部長ヨリ知事ニ面陳シ其決裁ヲ受クヘシ

第十三條 事ノ急施ヲ要スルモノハ前條ノ順序ヲ踐マヌ直ニ知事ノ決裁ヲ請フコトアルヘシ

第十四條 各部長ニ於テ發議ノ意見アルトキハ口頭ヲ以テ知事ニ具陳シ又ハ案ヲ具ヘテ知事ノ裁決ヲ請フヘシ

第十五條 凡ソ文書ハ縣廳ニ到達スルヨリ施行濟ニ至ル迄何日何部何課ニ送り何日ニ戻ラタルヤヲ明カニシ何時タリトモ直ニ文書ノ所在ヲ知り得ルヲ要ス

第十六條 文書ノ急施ヲ要スルモノ及内密ノ取扱ヲ爲スヘキモノハ「急」又ハ「秘」ノ印ヲ捺シ取扱ノ際特ニ注意ヲ要ス

第十七條 知事ノ命ニヨリ當分處分ヲ爲サスシテ留置クヘキ書類ハ各部長ニ於テ保管スヘシ各部調査中ノ文書ニシテ同様ノモノアルトキハ主任ヨリ各部長ニ差出スヘシ

第十八條 知事ノ決裁ヲ受ケタル文書ハ第一部文書課ニ交付シ第一部文書課ニ於テハ直ニ淨寫校合シ即日送達方取扱フヘシ若シ文書輻濫シテ即日運ヒ難キトキハ第一部長ニ於テ前後緩急ヲ示シ成ルヘク速ニ施行セシメ其文案ハ主任者ニ返付スヘシ

第三章 服務心得

第十九條 各部員ハ他ノ事務多端ニシテ助手ヲ要スルトキハ知事ノ命ニ依リ本務外ノ事タリトモ之ニ從事スヘシ

第二十條 事務ニ服スヘキ時限ハ時々ノ違ヲ以テ之ヲ定ムト雖ヒ事務繁多ナルトキハ定時限外服務スヘシ

第二十一條 各部所管ノ書類ハ公務ノ外部長ノ許可ヲ得スシテ他人ニ示シ又ハ寫帖ヲ與フルコトヲ得ス

第二十二條 各員退出ノ時ハ取扱ノ書類物品ヲ取纏メ散亂セサル様嚴重取締ヲ爲スヘシ

第四章 分課章程

第一部

講事課

一 縣會常置委員會及高等中學校區域府縣委員會ニ關スル事

一 地方稅ノ豫算決算ニ關スル事

一 地方稅雜收入ノ事

一 郡役所監獄縣立學校病院費ニ關スル出納檢査ノ事

一 縣會議諸費ノ事

一 郡廳舍建築修繕費ノ事

一 郡吏員給料旅費及廳中諸費ノ事

一 戶長以下給料旅費ノ事

一 縣廳舍建築修繕費ノ事

一 豫備費ノ事

一 備荒儲蓄ニ關スル事

一 町村會水利土功會ニ關スル事

一 町村費ニ關スル事

文書課

一 第一部第三部ノ成分ニ係ル諸公文ヲ記録スル事

一 官印及縣印ヲ管守スル事

一 第一部第二部ノ簿書圖表目錄等ヲ整理保管スル事

一 部中所屬ノ器物ヲ簿記保存スル事

- 一 召喚人ニ關スル事
 - 一 廳中ニ出入スル文書及之ニ附帶スル物品取扱ノ事
但警察本部及收稅部宛ノモノハ此限ニアラス
 - 一 受付公文每半年表及一周年表ヲ製スル事
 - 一 當直ノ順次ヲ定メ及當直所屬ノ簿冊等ヲ管理スル事
 - 一 官吏宿所届ヲ整理スル事
- 農商課
- 一 開墾牧畜樹藝其他一切ノ農事ニ關スル事
 - 一 漁業及採礦ニ關スル事
 - 一 虫害豫防ノ事
 - 一 獸醫及獸畜傳染病ニ關スル事
 - 一 養蠶及製絲傳習場ニ關スル事

- 一 獸醫講習場ニ關スル事
- 一 栽培試驗場ニ關スル事
- 一 銀行儲會社并工商業ニ關スル事
- 一 度量衡ノ事
- 一 商船及海員ニ關スル事
- 一 燈臺浮標及航燈信號器ニ關スル事
但警察本部保安課ノ主管ニ係ルモノハ此限ニアラス
- 一 氣象ニ關スル事
- 一 發明品專賣免許及商標ニ關スル事
- 一 鑛業ニ關スル事
- 一 農商工ニ關スル統計及通信報告ノ事
- 一 農商工山林商船學校ニ關スル事

- 一 博物場勸工場ニ關スル事
- 一 博覽會共進會物産會ニ關スル事
- 一 天産人工ノ古物保存又ハ蒐集ニ關スル事
- 一 農商工山林諮問會及勸業會ニ關スル事
- 一 農商工山林同業會ニ關スル事
- 一 農商工獎勵上褒賞ニ關スル事
- 但褒賞條例ニ關スルモノハ此限ニアラス
- 一 勸業費ノ事
- 一 浦役場及難破船沈失漂着物諸費ニ關スル事
- 一 水陸運輸ニ關スル事
- 一 郵便ニ關スル事
- 一 電信ニ關スル事

- 一 驛遞局貯金預所ノ事
- 一 各地里程ヲ取調フル事
- 一 地籍ヲ編纂スル事
- 一 國郡町村ノ境界ヲ厘正シ及町村分合字改稱等ノ事
- 一 地所名稱並地種目變換ニ關スル事
- 一 官有地拂下及貸渡使用ニ關スル事
- 一 官有地ノ動植物及土石ニ關スル事
- 一 官有地ニアル民有ノ建物書入質入及賣買ノ節與書ノ事
- 一 官有地ニ係ル登記請求ノ事
- 一 官用地地券ノ事
- 一 地所所有ノ事
- 一 土地ヲ測量シ地圖ヲ編製スル事

- 一 公用土地買上ノ事
- 一 土地ノ事
- 一 民有地ニ編入スル土地ニ關スル事
- 一 電信柱敷地及其手當金ノ事
- 一 民林及部分林ノ事
- 庶務課
- 一 縣令訓令告示等ノ發布ニ關スル事
- 一 世上ノ動靜ニ關スル事情アル片軍管司令官ニ報知スル事
- 一 郡役所ノ報告書ヲ受ケル事
- 一 褒賞條例ニ關スル事
- 一 技術工藝ノ者并官役人夫死傷手當ノ事
- 一 敘位叙勳ニ關スル事

- 一 恩給ニ關スル事
- 一 教育費ノ事
- 一 諸達書及揭示諸費ノ事
- 一 廳内禮式ノ事
- 一 廳内取締ノ事
- 一 新聞紙購求ノ事
- 一 貧民救助ノ事
- 一 服忌令ニ關スル事
- 一 公園ノ事
- 一 行旅人疾病死亡等ノ事
- 一 社寺ノ興廢合併及明細帳ノ事
- 一 陵墓ノ事

- 一 祭典及葬儀ノ事
- 一 祠官掌任職及守部ノ事
- 一 神宮官國幣社招魂社ノ事
- 一 縣治統計表其他各種統計ニ關スル事
- 一 官報ニ掲載スヘキ書類ヲ取纏メ官報局ニ報告スル事
- 一 糊口取調ノ事
- 一 戸婚ニ關スル事
- 一 逃亡死亡絶家財産ノ事
- 一 棄兒ノ事
- 一 原籍並品行等取調ノ事
- 一 給仕雇入雇解及監督ノ事
- 一 時辰儀管守及退廳時限報告ノ事

- 一 華族財產世襲法ニ關スル事
- 一 外國人ニ關スル事
- 一 他部ノ主宰ニ屬セザル事項

第二部

土木課

- 一 治水ノ事
- 一 修路ノ事
- 一 用惡水路ノ事
- 一 土砂扞止ノ事
- 一 堤防及道路ニ屬スル立竹木ノ事
- 一 土木費ニ屬スル不用物品處分ノ事
- 一 土木費及町村土木補助費ノ事

- 一 土木ニ係ル諸報告ノ事
- 一 測量ニ係ル器械保存ノ事

兵事課

- 一 徵發令ニ關スル事
- 一 戒嚴令ニ關スル事
- 一 乘馬飼養令ニ關スル事
- 一 陸海軍所轄地ニ關スル事
- 一 徵兵事務ノ事
- 一 陸海軍々人軍風ニ關スル事
- 一 陸海軍生徒募集ノ事

學務課

- 一 學事ニ關スル諸規則制定改正ノ事

- 一 町村立小學校設置區域位置及資格ニ關スル事
- 一 縣立町村立私立學校及幼稚園書籍館ニ關スル事
- 一 學事ニ關スル褒賞懲罰ノ事
- 一 學事職員ニ關スル事
- 一 小學教員學力檢定及免許狀ニ關スル事
- 一 小學教員講習ニ關スル事
- 一 學齡兒童就學ノ事
- 一 學事視察ノ事
- 一 學事ニ關スル町村經費及土地建助等ノ事
- 一 教育會ノ事
- 一 教育費及町村教育補助費ノ事
- 一 課ノ管理ニ屬スル版木貸下ノ事

- 一 公立學校職員及罷免者勤務年數表ノ事
- 一 學事年報表簿等ノ事

監獄課

- 一 監獄ニ關スル規則ヲ制定シ又ハ變更スル事
- 一 監獄費并監獄建築修繕費ノ事
- 一 監獄建築修繕ノ事
- 一 看守押丁及囚徒ノ被服器具并ニ本課ノ備品消耗品ヲ調度スル事
- 一 不用ニ屬シタル地所建物處分ノ事
- 一 課中ノ諸公文ヲ接受シ及淨寫發送スル事
- 一 課中ノ簿書圖表器物ヲ簿記保存スル事

衛生課

- 一 衛生會ニ關スル事

- 一 醫師製藥家藥種商産婆ニ關スル事
- 一 醫藥ニ關スル事
- 一 病屍解剖ニ關スル事
- 一 飲料水ニ關スル事
- 一 各種傳染病豫防法ニ關スル事
- 一 地方病ニ關スル事
- 一 縣立私立病院及貧院癲院癪狂院藥兒院ニ關スル事
- 一 郡醫町村醫配置ニ關スル事
- 一 職業習俗ニ關スル衛生ノ事
- 一 礦泉及浴場浴法ニ關スル事
- 一 衛生及病院費ノ事
- 一 衛生ニ關スル年報并統計表ニ關スル事

一 天然生藥物ニ關スル事

會計課

一金錢諸收支ニ關スル事項及其憑書ヲ檢査スル事

一 爲換方ニ係ル金錢出納ノ實況ヲ檢査スル事

一金錢諸收支ニ關スル一切ノ憑書ヲ調製スル事

一 廳中一切ノ金錢ヲ收出シ及之ヲ管守スル事

一 諸收支金ニ對スル領收証書ノ事

一 第二部歳入及本縣經費ノ豫算并ニ増減報告書ニ關スル事

一 第二部歳入月額豫算書ノ事

一 地方稅取扱費ノ事

一 本縣經費并ニ神社費ニ係ル月額及仕拂場所ヲ定ムル事

一 賞勳年金及恩給金ノ仕拂場所ヲ定ムル事

一 賞勳年金及恩給金ノ増減額報告書其他異動ニ關スル事

一 諸貸下金及諸公債証書ニ關スル事

一 第二部歳入ニ屬スル納額告知書ノ事

一金錢出納ニ關スル帳簿ヲ整理保管スル事

一金錢出納ニ關スル計表ノ事

一 第二部歳入及歳出報告書ノ事

一 年金恩給及非職俸給仕拂内譯明細書ノ事

一 委托金ニ係ル收支現計報告書ノ事

一 第二部歳入下戻金ノ事

一 歳出決算内譯書及人員表ノ事

一 第二部歳入國庫金出納所報告表ノ事

一 概算支出金仕譯書ノ事

- 一 第二部歳入金内證明細書ノ事
- 一 各部ノ歳出及第二部歳入決算帳並決算報告書ノ事
- 一 第二部歳入一周年度ニ係ル明細表ノ事
- 一 本縣經費等ノ支出殘命報告ノ事
- 一 第二部歳入及委托現金ノ事
- 一 會計整理期限内ニ係ル過渡金ノ事
- 一 會計年度内並會計整理期限内歳出及精算未済報告書ノ事
- 一 非職官吏俸給ノ事
- 一 爲換方ニ關スル事
- 一 現金ノ出納及之ヲ保管スル方法順序ノ事
- 一 第二部歳入會計年度内徴收未済ニ關スル事
- 一 第二部歳入出納閉鎖前不納ニ關スル事

- 一 公廨官舎及神官管轄ノ事
- 一 本廳不用ノ物品ヲ處分スル事
- 一 需用物品調度ノ事
- 一 諸器物ヲ登記スル事
- 一 各郡ニ屬セサルモノ及課中ノ物品ヲ保管スル事
- 一 諸物品ノ出納及記簿ノ事
- 一 諸運搬ニ關スル事
- 一 廳舎内外掃除ノ事
- 一 官吏及小者辨當ノ事
- 一 小使小者ノ雇入雇解及之ヲ監督スル事
- 一 沒收物件公賣ノ事
- 一 諸書證並各種抵當品ヲ保管スル事

一金庫ノ事

警察本部

警務課

- 一 警察署分署派出所駐在所ノ廢設ニ關スル事
- 一 本部以下事務規程ニ關スル事
- 一 文書ノ受付發送及淨書ノ事
- 一 部印管守ノ事
- 一 職員ノ配置任免進退賞罰ニ關スル事
- 一 職員ノ職務名簿履歷ニ關スル事
- 一 調願巡査ニ關スル事
- 一 巡査ノ勤務監督禮式服裝ニ關スル事
- 一 巡査教習所ニ關スル事

一 巡査召募ニ關スル事

一 警察賞與恩給ニ關スル事

一 警察會議ニ關スル事

一 文書編纂ノ事

一 圖書簿冊ノ整理保存ノ事

一 警察上ノ報告統計印刷ノ事

一 警察區畫ニ關スル事

一 受持區ニ關スル事

一 警邏方法ニ關スル事

一 戶口調査其他各課ノ事務ニ屬セサル事項

保安課

一 結社集會ニ關スル事

- 一 新聞紙雜誌ニ關スル事
- 一 出版勸ニ關スル事 但政治ニ關セサル出版屆版權願ヲ除ク
- 一 外國人交渉事項
- 一 價造變造貨幣ニ關スル事
- 一 諸營業取締ニ關スル事
- 一 風俗取締ニ關スル事
- 一 道路取締ニ關スル事
- 一 銃砲火藥爆發物其他危險物ニ關スル事
- 一 煙火取締ニ關スル事
- 一 水火消防ニ關スル事
- 一 變死殺傷ニ關スル事
- 一 監視及仮免執行ニ關スル事

- 一 囚人護送ニ關スル事
- 一 盜竊ニ關スル事
- 一 遺失物理藏物ニ關スル事
- 一 違警罪ニ關スル事
- 一 衛生警察ニ關スル事
- 一 水上警察ニ關スル事
- 一 司法警察ニ關スル事
- 一 墓地火葬場ニ關スル事
- 一 碑表ニ關スル事
- 一 教會講社ニ關スル事
- 一 雜破般漂流物ニ關スル事
- 一 獵銃威銃ニ關スル事

一 賭博犯ニ關スル事

主計課

一 警察諸經費ニ關スル事

一 倉品收支ノ事

一 警察廳舎建築修繕ニ關スル事

一 警察上寄附ニ關スル事

一 備付品ニ關スル事

一 消耗品ニ關スル事

一 需用品ニ關スル事

一 給與品ニ關スル事

一 貸與品ニ關スル事

一 官沒品ニ關スル事

一 賍物ニ關スル事

一 不用品ニ關スル事

一 保證金寄托金ニ關スル事

一 過料金料料金ニ關スル事

一 給使小使馬丁ノ雇入雇解ノ事

一 經費統計ノ事

一 廐舎ニ關スル事

收稅部

賦稅課

一 賦稅ニ關スル諸般ノ事務ヲ調理スル事

一 租稅表ヲ調理スル事

一 租稅ニ關スル臺帳及増減ニ係ル諸表ヲ調理スル事

- 一 官有地成免租地成ニ關スル事
- 一 雜稅免除ニ關スル事
- 一 地目變換ニ關スル地價修正ノ事
- 一 荒地免租低價年期及起返ニ關スル事
- 一 開墾地銀下年期及反別入ニ關スル事
- 一 民有地ニ編入シタル土地ノ地價ヲ査定スル事
- 一 地券ニ關スル事

徵收課

- 一 租税金徵收ニ關スル事務ヲ調理スル事
- 一 租税金ノ豫算決算ニ關スル事
- 一 租税金不納處分ニ關スル事
- 一 租税金追收ニ關スル事

- 一 地租代米納及預米ニ關スル事
 - 一 地租年賦延納ニ關スル事
 - 一 租税金過誤納還付ニ關スル事
 - 一 水火災ニ罹リ租稅徵收延期ニ關スル事
 - 一 租稅損失及缺額補填金又ハ勘定除却ニ關スル事
 - 一 地租年賦延納金ノ臺帳ヲ整理スル事
 - 一 租稅未納臺帳ヲ整理スル事
 - 一 租稅徵收ニ關スル諸帳簿ヲ整理スル事
 - 一 郡役所ノ徵收事務檢査ニ關スル事
- 徵稅費課
- 一 內國稅徵收費豫算及決算ノ事
 - 一 徵收費豫算額ニ基キ各事業費額分賦ノ事

- 一 徴収費收支及用度ニ關スル事
 - 一 收支憑書及諸報告書調製ノ事
 - 一 諸物品出納及管守并不用品ノ處分ニ關スル事
 - 一 徴收費ニ關スル記簿一切ノ事
 - 一 徴收費ニ關スル諸回議ニ參與スル事
 - 一 稅則違犯沒收物品入札拂ニ關スル事
 - 一 給仕小使ヲ監督シ及雇入雇解ノ事
 - 一 地券用紙諸鑑札類ヲ管守シ及受渡ニ關スル事務ヲ調理シ之カ計算表ヲ調製スル事
 - 一 印紙類賣下賣捌規則及賣藥印紙交換規則ニ關スル事務ヲ調理シ之カ計算表ヲ調製スル事
- 檢稅課
- 一 租稅ニ關スル檢査ヲ爲ス事

- 一 租稅檢査員ニ係ル諸般ノ文書ヲ調査スル事
 - 一 租稅檢査員配置ノ事
 - 一 諸稅則違犯者處刑報告表ヲ調製スル事
 - 一 租稅檢査ニ係ル規程又ハ手續等ヲ起草スル事
 - 一 租稅檢査報告ヲ調理スル事
 - 一 租稅檢査上ニ關スル諸文案ヲ起草スル事
- 文書主務
- 一 部印及課印ヲ管守スル事
 - 一 本部ノ諸文書ヲ接受シ之ヲ淨寫發送スル事
 - 一 本部ノ文書ヲ編纂保存スル事
 - 一 本部職員錄履歷書ヲ整理シ及職員報告表ヲ調製スル事
 - 一 本部處分延滞ノ文書ヲ調査シ其主務ヲ督促スル事

- 一官報ニ係ル本部ノ文書ヲ調査スル事
- 一租税ニ關スル統計表ヲ編纂スル事
- 一本部一切ノ事蹟ヲ調査シテ年報ヲ編纂スル事
- 一各課ニ屬セサル事務ヲ調理シ之カ文彙ヲ起草スル事

○訓令第百廿五號 二十一年十二月四日

郡役所

越前國大野郡勝山下元祿町

恩典者

三 竹 重

右ノ者明治十九年大藏省令第廿一號印紙類賣下買捌規則第十二條及第十三條ニ違背シタルヲ以テ買捌方禁止候旨該縣ヨリ通知アリタリ

○訓令第百廿六號 二十一年十二月四日

監獄 警察署 全分署 微毒病院

今般訓令第百廿四號ヲ以テ本縣廳處務細則改正候ニ付テハ從前ノ令達中警察本部第一課第二課第三課トアルハ主管事務ノ性質ニ依ル警務課又ハ保安課或ハ主計課ト心得ヘシ

○訓令第百廿七號 二十一年十二月四日

郡役所 戸長役場

宮城御造營落成ニ付明治六年皇城炎上並皇居御造營獻金獻品者へ今般左記ノ通拜觀被差許候條其旨都内獻納者へ無洩示達スヘシ

但有爵有位華族及現今高等官奉職ノモノ拜觀日割等ハ別ニ定メラルヘシ

一宮城拜觀ハ毎日午前七時ヨリ午後三時迄トス

一拜觀ノ者ハ階下ヨリ巡觀シ階上ニ昇ルヲ許サス

一拜觀ノ者ハ獻金獻品ニ依リ宮内省ノ賞狀ヲ所有セル者ニ限ル

一拜觀ノ節ハ各自賞狀ヲ携帶シ正門外拜觀切符渡場ニ至リ賞狀ヲ示スヘシ

一切符渡場ニ於テハ賞狀ヲ檢閲シ其裏面ニ拜觀ノ印ヲ捺シ猶各人へ拜觀切符ヲ渡スヘシ

シ二人以上連名獻納セシモノハ賞狀一枚ヲ連合所有セルモノハ賞狀ノ外其獻納セ

シモノハ人名ヲ記シ區戸長ニ於テ奥書証明セル書面ヲ持携スヘシ此場合ニ於テハ賞

狀裏面へ捺印ノ上更ニ人員ニ應シ切符ヲ相渡スヘキニ付右等ノ輩ハ必ス一時ニ同伴

シテ拜觀スヘシ就テハ同伴ニ漏レタルモノハ拜觀ヲ得ス

一賞狀ヲ所有セシモノニシテ七十年以上十五年以下ニテ他人ノ扶助ヲ要スルモノハ本人ノ外附添ノ者一人ヲ限リ切符ヲ渡シ拜觀ヲ許スヘキニ付區戸長証明書ヲ持參スヘシ

一拜觀ノ者ハ正門ヨリ入り坂下門ヨリ退散スヘシ若服隨意雨具携帶者シカラスト雖モ風呂敷包ヲ所持スルヲ禁ス

一拜觀日左ノ通り

自十二月七日

至 全月十日

北海道廳各府縣

一遠地所在ノ者ニシテ今回拜觀ヲ得サルモノハ來二十二年一月以降六月迄一ヶ月三回宛拜觀差許スヘシ

但其日根手續等ハ時々官報及ヒ新聞紙ニ廣告スヘシ

○訓令第二百二十八號 二十一年十二月七日

郡役所

大藏省訓令第四十六號ヲ以租稅計算整理順序中更正追加相成候條客年(九月)本縣訓令第一千百八十四號租稅表調製心得中左ノ變更追加ス (左書零ス)

○訓令第二百二十九號 二十一年十二月七日

沿海町村浦役場

平田船一艘大阪府下堺區神明町西二丁河岸ニ漂着ノ件 (零ス)

○訓令第三百三十號 二十一年十二月二十一日

戸長役場

明治十九年(十二月)三重縣訓令第二百八十五號ヲ廢ス

○訓令第三百三十一號 二十一年十二月廿四日

警察署 全分署 戸長役場

明治二十年訓令第三百廿八號巡查教習所規則第四十五條乃至第四十七條左記之通改正ス但明治二十二年十一月一日ヨリ實施ス

第四拾五條 教習生ハ毎月四圓ヲ給ス依テ在所中ノ費用ハ一切自辨タルヘシ

第四拾六條 左ニ記載スルモノハ之ヲ貸與ス

但貸與品ニ破損ヲ生セシメタルトキハ辨償ヲ命スルコトアルヘシ

一日課用参考書類

一 臥具類

一 火鉢

一 煙草盆

一 靴箱

一 ランプ

第四十七條 修業中出願退所シ又ハ巡查奉職年限内ニ辭職スルモノハ修業中ノ費用辨償

ヲ命スルコトアルヘシ

○訓令第三百三十三號 二十一年十二月廿五日

郡役所 戸長役場

陸軍々人休暇規則左ノ通改正セラル

但明治十八年九月本縣乙第三百三十五號通ハ廢止ス
陸軍々人休暇規則

第一條 軍人ノ休暇ヲ分テ二トス

一 賜與休暇

二 請願休暇

第二條 賜與休暇ヲ分テ三トス

一 夏期休暇

二 慰勞休暇

三 褒賞休暇

第三條 賜與休暇中ハ歸省旅行等ヲナスハ各自ノ隨意タリト雖モ准士官以上ハ其行先ヲ

必ス長官ニ届出ヘシ

下士以下ニ在テハ歸省旅行外泊等ハ許可ヲ得免許證及ヒ宿泊證書ヲ携帯スヘシ但慰勞

休暇ハ歸省旅行外泊等ヲ許サ、ルモノトス

第四條 夏期休暇ハ毎年七月上旬ヨリ九月下旬マテノ間ニ於テ勤務ニ差支ナキ者ニ之ヲ賜フ

第五條 夏期休暇ノ日限ハ准士官以上ハ三週日以内下士ハ二週日以内諸卒諸職工等ハ一週日以内トス

第六條 夏期休暇ハ隊附下士並在隊ノ卒ニハ賜與セス

第七條 夏期休暇ハ隊附准士官以上ハ隊長其隊長ニ在テハ都督師團長（步兵聯隊長ハ旅團長旅團長ハ都督師團長）無隊准士官以上ハ其長官同下士以下ハ所屬長ノ許可許ヲ得テ爲スモノトス

但制限ノ日數ヲ期內ニ於テ一回若クハ數回ニ分テ申請スルコトヲ得

憲兵隊教導團ノ諸隊ニ在テモ本條隊附ノ例ニ準ス

第八條 慰勞休暇ハ隊附下士以上並在隊ノ卒ニ與フルモノニシテ左ノ項目ニ依ル

- 一 特別ノ勤務ニ服シ或ハ演習等ノ爲メ數日山野ヲ跋渉シ其勞多キ者及ヒ新兵ノ教育ヲ完了シタル等ノ如キ者ニハ聯隊長及ヒ獨立大隊長ハ將校下士卒ニ五日以内大隊長ハ下士卒ニ三日以内中隊長ハ兵卒ニ一日ノ休暇ヲ與フルコトヲ得
- 二 休暇ヲ與ヘタル下士卒外出スルトキハ外出免許札ヲ附與スヘシ但一部隊ニ與フル時ハ免許札ヲ與フルコトナク命令ヲ以テ之ヲ與フヘシ

第九條 褒賞休暇ハ隊附下士並在隊ノ卒ニ與フルモノニシテ左ノ項目ニ依ル

- 一 行狀方正勤務勉勵學術技藝ニ熟達シ概テ二百五十日以上皆勤（皆勤日數ヲ算スルハ褒賞、慰勞休暇ノ日數及ヒ一等症ニテ休業セシ日數ヲ除キ其前後ヲ通算スルモノトス）セシ者ニハ聯隊長及ヒ獨立大隊長ハ下士ニ四週日以内上等兵ニ三週日以内卒ニ二週日以内ノ休暇ヲ與フルコトヲ得
- 二 行狀方正勤務勉勵ニシテ且ツ學術或ハ技藝ニ熟達シ衆人ノ模範トナルヘキ者ニハ中隊長褒賞トシテ一ヶ月ニ一日ノ休暇ヲ許スヲ得又聯（大）隊本部ノ下士ニ在テ

ハ聯(大)隊長之ヲ許スモノトス

三 第一項ノ休暇二日以上ニ及フ者歸省他行又ハ外泊ヲナス片ハ日給ハ勿論食料ヲモ之ヲ與フルモノトス但發病等ニテ延日ヲ願フ片ハ其延日間ノ日給食料ハ之ヲ與ヘス

四 歸省他行及ヒ外泊ヲ許スハ一時ニ各中隊ニ在テハ五名聯隊本部及ヒ大隊本部ニ在テハ之ヲ合シテ三名迄ヲ限リトス

五 第一項ノ休暇ヲ與ヘタル者ニハ左式ノ免許証(歩兵ニ就テ一例ヲ示ス)ヲ附與シ歸省他行ヲ許シタル者ニ與フル証書ノ裏面ニハ本則第十六條ニ示ス休暇免許証ノ文例ニ倣ヒ物品金員ヲ記入スヘシ

六 寸

(点ハ朱字)

四 步兵第何聯隊第何中隊
官(卒) 何某

此免許証ハ何年何月何日何時ヨリ何年何月何日何時マテ發賞ノ爲メ休暇ヲ與フルノ証ニシテ此

表

寸

何日間發賞休暇免許証
聯隊長官
何某印

裏

此免許証ハ自己ノ名譽ヲ表スルモノナレハ休暇後ト雖モ猶ホ之ヲ所持スヘシ
何年何月何日
中隊長(大)聯隊副官官何某印

六 此休暇中懲罰ノ犯行アリテ其罰輕懲倉ニ該ルモノハ直ニ休暇ヲ止メ重懲倉ニ該ルモノハ免許証ヲ收奪シ併セテ休暇ヲ止ムルモノトス若シ已ニ免許証ヲ得未タ休暇ヲ爲サ、ル前ニ於テ重懲倉ノ罰ニ該ルモノハ其免許証ヲ收奪シ併セテ休暇ヲ止ムルモノトス違警罪ヲ犯シタルモノモ亦重懲倉ニ該ルモノト全ク處分スヘシ又陸軍刑法其他法律規則ノ罪ヲ犯シタルモノハ其所持スル免許証ハ悉皆沒收スル者トス
第十條 總テ慰勞發賞ヲ論セス休暇ノ日數ハ功勞行狀及ヒ學術技藝ノ程度ニ依リ等差ヲ

爲スモノトス

第十一條 慰勞褒賞ヲ論セス休暇中在營スル下士卒ハ勤務演習ヲ休業シ其他ハ平常ニ異ナルコトナシト雖モ朝食後ヨリ日夕點呼前迄外出ヲ許可ス又本人ノ願ニ依リ食料ヲ給スルコトアルヘシ

第十二條 慰勞褒賞ノ休暇ヲ併セ與フルハ勿論同種ノ休暇ト雖モ二回ヲ併セ與フルコトヲ得ス

第十三條 請願休暇ハ時期ニ不拘本人ノ願ニ依テ許可ス其請願シ得ヘキ場合准士官以上ト下士以下ニ於テ區別アルコト左ノ如シ

一 准士官以上ハ歸省他行又ハ轉地療養其他事故アリテ休暇ヲ要スル時

二 下士卒ハ父母病氣或ハ死亡等ニテ歸省ヲ要スルモ但隊外下士卒ニ在テハ本文ノ外醫師ノ診斷ニ依リ轉地療養ヲ要スル時

第十四條 請願休暇出願及ヒ之ヲ許可スルハ左ノ項目ニ依ル

甲 將官並相當官ハ陸軍大臣ヲ經テ内閣ニ申請シ認可ヲ請フヘシ

乙 陸軍省並其所轄官衙ノ上長官士官准士官ハ左ノ項目ニ依ル

一 本省出仕ノ准士官以上ハ其局長(總務局長ハ課長)ヲ經由シテ總務局長ニ請願スヘシ

二 所轄官衙ノ准士官以上ハ其長官ニ請願シ同官之ヲ許可ス其長官ニ在テハ陸軍大臣ニ請願スヘシ但監督部長ハ豫メ都督師團長ノ認可ヲ經テ請願スルモノトス

三 軍吏、軍醫學舍ノ准士官以上ハ學舍長ニ請願シ二週日以内ハ同官之ヲ許可シ二週日ヲ越ユルハ學舍長ヲ經テ所屬局長ニ請願スルモノトス其學舍長ニ在テハ所屬局長ニ請願スヘシ

四 省内各局所屬ノ外官ハ其所屬局長ニ請願スヘシ

丙 陸軍參謀本部並其所轄校部ノ上長官士官准士官ハ左ノ項目ニ依ル

一 本部内ノ准士官以上ハ本部長ニ請願スヘシ

二 陸軍大學校陸軍測量部准士官以上ハ其長ニ請願シ二週日以内ハ同官之ヲ許可シ二

- 週日ヲ超ユル片ハ校部長ヲ經テ參謀本部長ニ請願スルモノトス其校部長ニ在テハ參謀本部長ニ請願スヘシ
- 丁 陸軍部並各監所轄各校團會議ノ上長官士官准士官ハ左ノ項目ニ依ル
- 一 監軍部參謀長各兵監タル上長官、戶山學校長、教導團長ハ監軍ニ其參謀、副官ハ參謀長ニ請願スヘシ
- 二 各監ノ副官及ヒ諸學校長砲工兵會議長ハ其所屬監ニ請願スヘシ
- 三 校團及ヒ砲工兵會議ノ准士官以上ハ各其長ニ請願シ二週日以内ハ同官之ヲ許可シ二週日ヲ超ユル片ハ各其長ヲ經テ監軍若クハ各監ニ請願スル者トス
- 戊 近衛各師團ノ隊附及ヒ無隊准士官以上ハ左ノ項目ニ依ル
- 一 步兵聯隊長ハ旅團長ニ請願シ同官之ヲ許可シ然ル後都督師團長ニ申報ス
- 二 騎砲工輜重兵隊ノ隊長ハ都督師團長ニ請願スヘシ
- 三 步兵砲兵大隊長以下ハ聯隊長其他獨立大隊ノ中隊長以下ハ大隊長ニ請願シ二週日

- 以內ハ同官之ヲ許可シ二週日ヲ超ユル片ハ各隊長ヲ經テ步兵ニ在テハ旅團長其他ハ都督師團長ニ請願スルモノトス
- 四 近衛及ヒ師團司令部准士官以上(監督部准士官以上ヲ除ク)ハ都督師團長ニ請願スヘシ
- 五 旅團司令部及ヒ大隊區司令部准士官以上ハ旅團長ニ請願スヘシ
- 六 衛戍各官衛ノ准士官以上ハ該地衛戍司令官タル團隊長ニ請願シ同官ハ其權限ニ從ヒ之ヲ許可ス
- 己 下士卒父母ノ病氣或ハ死亡等ノ爲メ歸省ヲ願フ片ハ親族ニ於テ願書ヲ作り(病氣ナレハ醫師ノ珍斷書ヲ添ヘ)戶長(戶長アラサル地ハ區長以下之ニ同シ)ノ與書證印ヲ受ケ本人所屬ノ隊或ハ其所管ヘ差出シ隊附ニ在テハ聯隊長(獨立大隊ハ大隊長)其他ニ在テハ其所屬長之ヲ許可スヘシ其隊外下士卒ニシテ轉地療養ノ爲メ休暇ヲ願フ片ハ願書ニ陸軍醫官(醫官アラサル地ハ地方醫師)ノ珍斷書ヲ添ヘ本人

リ所屬長へ差出シ同官之ヲ許可ス此休暇中ハ免許證及ヒ宿泊證書ヲ携帯スヘシ但
 軍隊ニ在テハ一大隊ニ下士四名卒八名聯隊本部ノ下士ハ一名ヲ限リトス此休暇ニ
 於テハ旅費及ヒ日給ヲ給セスト雖モ願ニ依リ日給積置金ノ内若干下渡スコトアル
 ヘシ故ニ此金額ヲ以テ尙ホ旅費ヲ支辨スルニ足ラサル者ハ情實ノ如何ニ拘ハラズ
 休暇ヲ許可セス

第十五條 請願休暇ノ日限ハ往復ヲ除キ准士官以上ハ四週日以内下士卒ハ其歸省ハ二週
 日以内轉地療養ハ四週日以内トス其轉地療養日限内快復ニ至ラサル者及ヒ休暇中發病
 ノモノハ延期ヲ願フコトヲ得但此休暇日數ハ勤務欠課トス

第十六條 下士卒ニ與フル休暇免許書及ヒ宿泊証書ハ左ノ如シ

<p>四寸</p> <p>兵種隊號</p> <p>官(卒) 姓 名</p>	<p>六寸</p> <p>表 休暇免許證</p> <p>該隊之印</p>
<p>聯隊長 <small>聯隊ヲ爲サハ ル隊ハ其隊長</small></p> <p>職官姓名印</p>	<p>裏</p> <p>此免許證ハ何年何月何日何時ヨリ何 年何月何日何時マテ休暇ヲ與フルノ 證ナレハ其期限ニ至レハ必ス歸營ス ヘシ休暇中ト雖モ陸軍ノ法令ヲ遵奉 シ且地方ノ命令ニ服従スヘシ表背官 (卒)所持金若干アリ又其所持品左ノ 如シ</p> <p>金何々 何々 何々 何何々 何々 何々</p> <p>此官(卒)右ノ通金子並ニ諸品ヲ所持 スレハ其往來途中ニ於テ他人ノ扶助 ラ受ルコトナカルヘシ</p> <p>中(小)隊長(聯)大(隊)副官</p> <p>年號月日 職官姓名印</p>

隊附下士卒ニ與フル證書式

宿泊證書

兵種隊號

官(卒) 姓名

請願休暇ニ在テハ免許證ニ記載スル日數内ニ往復スルモノナリト雖モ迂路ヲ取リ或ハ舟車ノ便宜ヲ慮度シ歸營延期ニ及ブモノハ假令其處分ヲ爲スベシモ發賣休暇中歸省或ハ他行外泊等ヲ爲スモノニ在テハ時宜ニ依リ途上ニ滞留シ或ハ半途ニシテ歸營スルモ妨ケナシト雖モ舟車ノ便宜ヲ顧ミ迂路ヲ取リ期日ニ後ルモノハ嚴重其處分ヲ爲スヘシ

何年何月何日何地發程

何年何月何日何地發程

何府(縣)何郡(區)何町(村)

書法上ニ同シ

何月何日何地某方ニ泊ス

書法上ニ同シ

何月何日何地某方ニ泊シ

書法上ニ同シ

何月何日何地乘船何月何日何地上陸

書法上ニ同シ

何船長 姓名印

隊外下士卒ニ與フル證書式

宿泊證書

所管兵種

官(卒) 姓名

休暇ノ許可ヲ得タルモノハ免許證ニ記載スル日數内ニ往復スル者ナリ若シ迂路ヲ取リ或ハ舟車ノ便宜ヲ顧ミ歸營スルモ後ルモノハ嚴重ニ其處分ヲ爲スヘシ

何年何月何日何地發程

何年何月何日何地發程

書法上ニ同シ

書法上ニ同シ

休暇免許證ハ隊附ノモノニ與フル書式ヲ示スモノトス故ニ隊外ノモノニ在テハ亦之ニ準シ調製付與スヘシ

休暇免許證及ヒ宿泊證書ハ兩面ヲ用ユル爲メ共ニ原紙ニテ製シ若シ宿泊證書紙幅足ラサル片ハ別紙ヲ以テ補綴スヘシ

第十七條 下士卒休暇ヲ得歸省旅行又ハ外泊スル者ハ休暇免許證及ヒ宿泊證書ヲ所持シ第二種帽衣袴及ヒ脚絆ヲ着シ(脚絆ヲ着スルト若セサルトハ兵種ニヨル)ヘシ帶革並ニ銃劍或ハ刀ヲ佩ヒ且外套ヲモ所持スヘシ

第十八條 下士卒旅行中宿泊或ハ乗船スル時ハ所在ノ戸長或ハ船長ニ免許證ヲ示シ宿泊證書ニ捺印ヲ受クヘシ若シ其途中發病川留等ニテ滞留スル時ハ戸長ヨリ其事由書ヲ取リ或ハ醫師ノ珍斷書ニ戸長ノ奥書證印ヲ受ケ歸着ノ上之ヲ差出スヘシ

第十九條 下士卒歸郷若クハ某地ニ滞留スル時ハ直ニ其地ノ戸長ニ休暇免許證ヲ示シ宿泊證書ニ捺印ヲ受ケ其宿泊證書ハ期日マテニ戸長ニ預ク置キ且地方ノ控軍人ノ到ル間

敷箇所等ヲ承知スヘシ而シテ出發ノ期ニ至レハ宿泊證書ヲ受取其發途ヲ證スル爲メ重
 テテ之ニ戸長ノ捺印ヲ受クヘシ且歸郷中父母病死スト雖モ期日ニ至レハ速ニ歸着スヘ
 シ

第二十條 下士卒歸郷中本人病氣ニテ期日ニ出發シ難ク延期ヲ要スル時又ハ轉地療養日
 限内快復ニ至ラサル者延期ヲ請フ時ハ願書ニ陸軍醫官若クハ地方病院醫師ノ珍斷書ヲ
 添ヘ戸長ノ與書證印ヲ受テ所屬ノ隊或ハ所管ニ送呈スヘシ若シ其地方ニ陸軍醫官若ク
 ハ病院ナキ時ハ其治療ヲ受ケタル醫師ノ珍斷書ヲ添フヘシ

○訓令第三百三十三號 二十一年十二月廿五日 郡役所 戸長役場

明治十六年五月乙第七七號安濃郡津中新町士族小島玄達小學校教員就職停罷ヲ解ク

○訓令第三百三十四號 二十一年十二月廿八日 郡役所

人民私費ヲ以テ開設シタル橋梁渡津及道路等制服ヲ着シタル電報配達人ヨリ貸錢請求不
 相成旨明治十五年本縣乙第二百二十四號ヲ以テ相達置候處左ノ雛形ノ印鑑携帯ノ者ハ制

服ノ着否ニ拘ハラヌ貸錢請求不相成旨尙又今般内務省ヨリ訓令相成候條右請負並ニ營業
 者ヘ其旨示達スヘシ

印鑑雛形 二寸五分

第 號

何 國

何 地 郵 師 電 信 (電 信) 局 集 配 人

○ 何 / 誰

○ 明治 年 月 日

何 何 何 何 何 何 何 何

電 郵 何 何 何 何 何 何 何 何

信 便 何 何 何 何 何 何 何 何

局 信 局 信 局 信 局 信 局 信 局

○白明治二十一年一月三十一日
至同 年十二月 三重縣告示之部

○告示第一號 二十一年一月六日

明治二十年第四期安濃津重罪裁判所同年十二月廿八日閉廳ノ旨通知

○告示第二號 二十一年一月十日

古物商鑑札遺失ノ件

○告示第三號 二十一年一月十日

古物商鑑札盜難ノ件

○告示第四號 二十一年一月十日

第七十三號

人力車檢査証遺失ノ件

○告示第五號 二十一年一月十日

職權鑑札遺失ノ件

明治二十一年一月 告示

○告示第六號 二十一年一月十日

印紙贖買捌方ノ義ニ付受渡所ヨリ通知ノ件

○告示第七號 二十一年一月十三日

和歌山縣ニ於テ別紙之通り水産取締規則施行候旨通知越シタリ

水産取締規則

第一條 此規則ハ海面及左ノ河川ニ施行スルモノトス

紀ノ川筋 有田川筋 富田川筋 古坐川筋 貴志川筋 但野上川神野川真國川共

太田川筋 切目川筋 南部川筋 寒川筋 三尾川筋 九度山川筋 日高川筋

日置川筋 新宮川筋 北山川筋 赤木川筋

第二條 捕魚採藻ノ區域ハ總テ從來ノ慣行ニ依ルヘシ

第三條 總テ漁具ハ舊慣ニ依ルモノトス若シ新規又ハ改良ノ漁具漁法ヲ以テ捕魚セント

欲スルモノアル片ハ該機使用ノ地方及接壤村浦ニ協議シ承諾書相添ヘ所轄戸長役場及

郡區役所ヲ經テ當廳ヘ出願スヘシ

但關係村浦ニ於テ故ナク之レカ使用ヲ拒ム片ハ其事由ヲ詳記シ出願スヘシ

第四條 水族ノ蕃殖及公益ヲ害スルト認ムル漁具漁法ハ臨時之ヲ禁止シ或ハ期節ヲ限ル

コアルヘシ

第五條 新ニ捕鯨ノ業ヲ開カントスルモノハ其捕鯨關係アル村浦ト協議シ承諾書相添ヘ

當廳ヘ出願スヘシ

第六條 左項ニ掲クル處爲ヲ許サス

一 藥劑其他魚族ニ有害トナルヘキモノヲ投シ捕魚スルコト

二 河川ニ於テ鮎ハ毎年一月一日ヨリ四月三十日マテ鱒ハ六月一日ヨリ七月三十一日

マテ捕獲スルコト

三 牡蠣ハ毎年四月一日ヨリ九月三十日迄採取スルコト

但和歌浦ニ限ル

明治二十一年一月 告示

三百七十二

四鮑ハ分子ノ季節毎年十二ノニヶ月間捕獲スル

五石花菜ハ毎年九月十五日ヨリ翌年四月十五日迄海産ハ六月一日ヨリ翌年三月十五

日迄採取スル

六日置川古坐川新宮川北山川赤木川ニ限リ鮎ハ毎年一月一日ヨリ五月三十一日マテ

捕獲スルコト

○告示第八號 二十三年一月十七日

明治十九年度備荒儲蓄金精算額別表ノ如シ

自明治十九年四月 十九年度備荒儲蓄金出納精算額
至明治二十年三月

科 目	入		支	
	員	金	員	金
前年度ヨリ越高		八三六三三六	火災救助	五八二七七五
公 儲 金	三一、一九七五	四八	風災救助	九六八九七

種 類	員	金	員	金	種 類	員	金
配 付 金		三一、二〇五〇〇	水 災 救 助	一一二五〇〇			
公債証書貸付金		三〇三五四〇〇	病 災 救 助	一六四八七			
公債証書利子		三三、六六六三五	公債証書買入代	一一〇、四六〇〇〇			
地租貸與返納		一二六二〇八	公債証書償還損金	六三八二〇〇			
公債証書償還元價		二五、二〇二八〇〇	十八年度公債金下戻	〇〇三三			
十八年度公債金追納		二四七四	十八年度雜取戻	〇〇〇三			
雜 收		一二九七	雜 出	八八二〇五			
合 計		一二五、二七三六九八	合 計	一一二、〇〇七一〇〇			
取出比較			收入殘金	三千二百六十六圓五十九錢八厘			
收入比較			整年度へ繰越高				
明治二十年三月三十一日儲蓄現在高							

明治二十一年一月 告示

三百七十三

公 債 証 書

額面

五一九、一二〇

〇〇〇

四八一、五七一

九五〇

○告示第九號 二十一年一月十七日

○印ハ朱書

明治十九年度地方稅收支精算別紙ノ通結了ス

明治十九年度地方稅收支精算書

收入之部

一金貳拾貳萬四千三百三拾九圓五拾貳錢四厘

地 租 割

但本年地租精算高百四拾萬八千三百六拾八圓四拾七錢三厘地租壹圓ニ付拾五錢九厘貳毛

○外

○金七拾貳圓七拾三錢七厘

○不納損失及盜難等ニテ
收入不足高

一金五萬七千四百七拾八圓貳錢七厘

營 業 稅

○外

○金五拾五圓三拾四錢

○不納損失延納勘定除却等ニテ
收入不足高

內 譯

金四萬七千六百四拾圓貳拾八錢九厘

商 業 稅

金九千八百三拾七圓七拾三錢八厘

工 業 稅

一金四萬四千四百九圓九拾五錢壹厘

雜 種 稅

○外

○金六拾五圓貳錢六厘

○不納損失延納勘定除却及免除等
ニテ收入不足高

內 譯

金千貳百貳拾貳圓五拾八錢七厘

料 理 屋 稅

金拾八圓貳拾五錢

芝居茶屋稅

金貳千六百四拾貳圓六拾七錢五厘

飲 食 店 稅

金千貳拾壹圓九拾錢

湯 屋 稅

明治二十一年一月 告示

三百七十五

明治二十一年一月 告示

三百七十六

金千七百拾五圓貳拾九錢四厘	理髮人稅
金貳百壹圓六拾貳錢四厘	傭人受宿稅
金四拾壹圓六拾貳錢五厘	遊藝師匠稅
金四百貳拾九圓六拾五錢	遊藝稼人稅
金拾六圓拾貳錢五厘	相撲稅
金三百六拾壹圓拾貳錢五厘	俳優稅
金七千五百五拾壹圓貳拾五錢	藝妓稅
金九百八拾壹圓六拾七錢六厘	市場稅
金四百四拾壹圓七拾八錢七厘	演劇稅
金三百貳拾壹圓拾貳錢七厘	興行稅
金六拾壹圓貳拾四錢壹厘	遊覽所稅
金百七拾貳圓六拾貳錢五厘	遊技場稅

金貳拾圓貳拾五錢	人寄席稅
金五千貳拾三圓八拾貳錢五厘	船稅
金壹萬五千九百拾四圓八錢九厘	車稅
金貳千四百九拾貳圓拾壹錢五厘	水車稅
金百貳拾九圓五拾錢	乘馬稅
金五百貳拾七圓五拾錢	屠畜稅
金貳千九百九拾三圓九拾八錢六厘	漁業稅
金三拾六圓	採藥稅
金五圓三拾七錢五厘	鳥獵稅
金貳拾四圓七拾五錢	自轉車稅
金四拾貳圓	烟火稅
一金九萬三千百四拾三圓五拾七錢七厘	戶數割

明治二十一年一月 告示

三百七十七

外金貳拾壹錢七厘 掛過

但現在賦課個數拾七萬六千四百四拾四戶ニ付五拾四錢八厘

外

○金三百六拾九圓拾壹錢八厘

○不納損失延納勘定除却免除及盜難等ニテ收入不足高

合計金四拾壹萬九千七百七拾壹圓七錢九厘

外

○金貳萬五百九拾圓五拾五錢三厘

○雜 收 入

內 譯

○金四百三拾六圓五拾六錢

○警察費雜入

○金五圓六拾八錢五厘

○警察廳舍建築修繕費雜入

○金八百九拾壹圓貳拾九錢七厘

○土木費雜入

○內金百七圓九拾壹錢六厘

○並木拂下代

○金五拾八錢五厘

○縣會議諸費雜入

○金千七百拾壹圓五拾八錢貳厘

○衛生及病院費雜入

○金九百拾圓拾六錢九厘

○教育費雜入

○金百貳圓六拾壹錢八厘

○勸業費雜入

○金壹萬六千三百七圓貳拾七錢七錢三厘

○縣監獄費雜入

○金拾八圓五拾八錢三厘

○縣監獄廳舍建築修繕費雜入

○金七拾三圓三拾八錢八厘

○縣廳舍建築修繕費雜入

○金九圓四拾六錢八厘

○郡廳舍建築修繕費雜入

○金拾壹圓六拾五錢七厘

○郡吏員給料旅費及廳中諸費雜入

○金拾六圓六錢七厘

○戶長以下給料旅費雜入

○金拾五錢

○諸道場揭示諸費雜入

○金拾錢

○十七年度營業稅延納

- 金九拾貳錢五厘
- 金五錢
- 金拾錢
- 金貳圓
- 金貳圓七拾三錢九厘
- 金三拾六圓貳錢三厘
- 金五拾三圓五拾三錢四厘
- 金六百貳拾四圓六拾三錢三厘
- 金貳萬千四百四拾三圓九拾七錢
- 金壹萬八千八百三拾五圓六拾三錢七厘
- 金三千八百三拾九圓
- 計金六萬五千三百三拾三圓七拾九錢三厘
- 十八年度營業稅延納
- 十五年度雜種稅延納
- 十六年度全上
- 十七年度全上
- 十八年度全上
- 地方稅不納官沒品拂下代
- 地方稅不納官沒地拂下代
- 前々年度繰越金
- 前年度繰越金
- 國庫下渡金
- 國庫補助金

○總計金四拾八萬四千五百四圓八拾七錢貳厘

支 出 之 部

一 金八万三千三百拾八圓四拾三錢壹厘

警 察 費

○ 內

○金六萬貳千五百五拾貳圓六拾三錢九厘

○ 地 方 稅

○金壹萬八千七百六拾五圓七拾九錢貳厘

○ 國庫下渡金

○ 內 譯

金四万六千百貳圓五拾三錢貳厘

俸 給

金貳万貳千八百九拾五圓六拾六錢七厘

雜 給

金壹万貳千三百貳拾圓貳拾三錢貳厘

廳 費

一 金貳百四拾九圓六錢三厘

警察廳舍建築修繕費

○ 內

○金百九拾壹圓五拾八錢七厘
○金五拾七圓四拾七錢六厘

○地方稅
○國庫下渡金

內譯

金九拾八圓貳拾壹錢

建築費

金百五拾圓八拾五錢三厘

修繕費

一金四萬六千六百貳拾八圓六拾壹錢

土木費

內譯

金貳萬三千九百九拾貳圓八拾壹錢三厘

道路橋梁費

金貳萬貳千六百三拾五圓七拾九錢七厘

治水堤防費

一金三千四百七拾六圓七拾六錢貳厘

町村土木補助費

一金六千八百七圓四拾七錢九厘

縣會議諸費

內譯

金貳千四百圓

俸給

金四千百貳拾五圓貳錢五厘

雜給

金貳百八拾貳圓四拾五錢四厘

雜費

一金三萬七千百三拾八圓七拾四錢五厘

衛生及病院費

○內

○金三萬四千百三拾八圓七拾四錢五厘

○地方稅

○金三千圓

○國庫補助

內譯

金百八拾八圓三拾三錢八厘

衛生費

金五千四百七拾貳圓七拾七錢三厘

病院費

金三萬千四百七拾七圓六拾三錢四厘

傳染病豫防費

一金壹萬五千七百三拾七圓三拾四錢三厘

教育費

內 譯

金九千百拾六圓六拾七錢

師範學校費

金五千九百四拾六圓拾五錢五厘

津中學校費

金四百七拾九圓

甲種醫學校費

金百九拾五圓五拾壹錢八厘

印刷費

一金三萬貳千六百拾六圓九拾九錢四厘

町村教育補助費

一金百三拾五圓五拾四錢壹厘

郡廳舍建築修繕費

內 譯

金百三拾五圓五拾四錢壹厘

修繕費

一金六萬千八百八拾七圓三拾四錢三厘

郡吏員給料旅費及廳中諸費

○ 內

○ 金六萬千五百七拾貳圓三拾四錢三厘

○ 地 方 稅

○ 金三百拾五圓

○ 國庫補助

內 譯

金三萬七千四百三拾九圓五拾四錢五厘

俸 給

金九千八百拾七圓八拾貳錢貳厘

雜 給

金壹萬四千六百貳拾九圓九拾七錢六厘

廳 費

一金四百七拾八圓九拾七錢三厘

教 育 費

一金六圓八拾三錢五厘

浦役場及雜破松諸費

內 譯

金六圓五拾八錢三厘

浦 役 場 費

金貳拾五錢貳厘

雜破松諸費

一金千五百五拾四圓三拾貳錢

諸達書及揭示諸費

內 譯

金千五百四拾九圓五拾壹錢四厘

諸達書諸費

金四圓八拾錢六厘

揭示諸費

一金貳千五百九拾貳圓六拾三錢五厘

勸業費

一金拾万貳千三百六圓貳拾七錢貳厘

戶長以下給料旅費

內

。金拾万千六百拾貳圓貳拾七錢貳厘

。地方稅

。金五百四拾四圓

。國庫補助

內譯

金八万六千七拾五圓六拾六錢七厘

俸給

金壹万六千六拾圓六拾錢五厘

雜給

一金千貳百八拾九圓七拾四錢八厘

地方稅取扱費

一金百八拾五圓九拾錢六厘

縣廳舍建築修繕費

內譯

金百八拾五圓九拾錢六厘

修繕費

一金七万貳千三百四拾三圓五拾八錢壹厘

縣監獄費

內譯

金壹万千三百六拾圓六拾七錢八厘

俸給

金貳万五百八圓貳拾七錢七厘

雜給

金三千七百六拾三圓九拾九錢七厘

廳費

金貳千四百三拾圓貳拾五錢六厘

未決囚諸費

金三万四千貳百八拾壹圓拾七錢三厘

已決囚諸費

一金貳千貳百七拾三圓九拾錢七厘

縣監獄建築修繕費

內譯

金千七百貳拾圓七拾四錢五厘

建築費

金五百五拾三圓拾六錢貳厘

修繕費

一金六拾三圓九錢五厘

雜出

內譯

金五拾四圓七拾貳錢八厘

缺損金

金七圓九拾三錢八厘

十八年度地租割稅誤納下戻

金四拾貳錢九厘

十八年度雜收入誤納下戻

一金〇

豫備費

合計金四拾六萬八千九百貳拾壹圓五拾八錢三厘

內

金四拾四萬六千貳百五拾九圓三拾壹錢五厘

地方稅

金貳萬貳千六百六拾貳圓貳拾六錢八厘

國庫下渡金

殘額之部

一金壹萬五千五百八拾三圓貳拾八錢九厘

內

金拾貳圓三拾六錢九厘

國庫下渡殘金還納

金壹萬五千五百七拾圓九拾貳錢

翌々年度へ繰越高

○告示第十號 二十一年一月二十四日

西洋形商船海員雇入雇止公認事務ノ議明治二十一年二月一日ヨリ明治二十二年甲第百二十五號布達既定浦役場ノ外尙ホ伊勢國度會郡神社外一ヶ村浦役場ニ於テモ取扱ハシム

○告示第十一號 二十一年一月二十四日

古物商鑑札盜難ノ件

○告示第十二號 二十一年一月二十四日

職權鑑札遺失ノ件

○告示第十三號 二十一年一月二十四日

古物行商鑑札紛失ノ件

○告示第十四號 二十一年一月二十七日

諸鑑札紛遺失盜難燒失等ノ件

○告示第十五號 二十一年一月三十一日

本年第一期安濃津重罪裁判所來二月一日開廳候旨該裁判長ヨリ通知越タリ

○告示第十六號 二十一年一月三十一日

本年五月海軍兵學校生徒五十名召募相成候條明治元年六月一日以後同五年四月三十日以前出生ノ者ニテ出願ノ者ハ華士族平民ヲ論セス來ル四月三十日限り東京府廳ヲ經テ海軍兵學校へ願書差出スヘシ

但試驗科目願書式等ノ儀ハ所屬郡役所ニ就キ承リ合スヘシ

○告示第十七號 二十一年二月二日

明治二十年(十一月)縣令第九十號及本年(二月)縣令第二號縣會議員補欠員左ノ適當撰セ

飯野郡西野々村

飯野郡撰舉 野 呂 定 吉

阿拜郡上野福居村

阿拜郡撰舉 森 川 六右兵衛門

○告示第十八號 二十一年二月十日

多氣郡長谷村邊嘉兵衛所有ノ職獵免許鑑札(第二四七六七號)紛失ノ件(略)

○告示第十九號 二十一年二月十四日

安濃郡津中新町稻垣甚之丞馬丁鶴本千代松所有ノ馬丁鑑札(第九號)遺失ノ件(略)

○告示第二十號 二十一年二月十七日

明治二十一年度備荒儲蓄金收支豫算通常縣會ノ決議ヲ取リ別紙ノ通相定ム

(別紙)

收入ノ部

明治二十年一月二日 告示

三百九十二

一金拾萬貳千六百四拾五圓九拾八錢貳厘

內 譯

金三万三百四拾五圓

配 付 金

金三万五百八拾七圓四拾五錢壹厘

公 儲 金

內 金貳百三拾八圓四拾錢貳厘

配付額ニ對シ增加ノ分

內 金四圓四錢九厘

十九年度缺額補充ノ分

但明治二十一年度地租豫算額金百三拾九萬三百三拾八圓六拾八錢九厘乘率地租金壹圓ニ付金貳錢貳厘

金五千三百五拾貳圓四拾錢

公債証書當籤元金

金三萬六千貳百七拾四圓四拾錢

公債証書利金

金八拾六圓七拾三錢壹厘

地租貸與金

支出ノ部

一金拾万貳千六百四拾五圓九拾八錢貳厘

內 譯

金七百五拾圓

火 災 救 助

金貳百圓

風 災 救 助

金八百圓

水 災 救 助

金拾圓

病 災 救 助

金拾圓

運 送 費

金百七拾五圓九拾八錢貳厘

雜 出

金拾万七百圓

公債証書買入代

○告示第二十一號 二十一年二月廿一日

本年第四軍管內豫備役後備役兵員點呼召集ハ本月廿五日ヨリ來ル三月盡日迄ノ間ニ於テ施行セラル

明治二十一年二月 告示

三百九十三

○告示第二十二號 二十一年二月廿一日

本年陸軍各兵科現役士官候補生及陸軍幼年學校生徒召募相成候ニ付志願ノ者ハ現役士官補充條例并ニ本年二月陸軍省告示第一號ニ依リ左ノ期日迄ニ志願書并身分財產等ノ証明書ヲ添ヘ本館ヘ差出スヘシ

一名古屋鎮臺ニ屬スルモノハ

三月十日限

一大坂鎮臺ニ屬スルモノハ

三月二十日限

○告示第二十三號 二十一年二月廿一日

水産保護ノ爲メ左ノ通り合達ニ及候旨高知縣ヨリ通知アリタリ

漁業組合設置ノ漁場ニ於テ縣内外人ヲ問ハス渾テ漁業水産物動植物ヲ管ムモノハ其地組合規約ニ遵フヘシ

漁業組合設置ノ漁場ニ於テ遊樂若クハ自用ノ爲メ捕魚採藻ヲナスモノハ其地組合規約ニ定メタル禁止制限ノ事項ヲ遵守スヘシ

○告示第二十四號 二十一年二月十日

飯高郡上仁柿村百五十二番敷屋上島捨次郎所有ノ職銃免許鑑札(第二四一九號)遺失ノ件

○告示第二十五號 二十一年二月廿四日

質屋鑑札紛失ノ件

○告示第二十六號 二十一年二月廿八日

職獵免許遺失ノ件

○告示第二十七號 二十一年二月廿八日

古物商鑑札發見ノ件

○告示第二十八號 二十一年二月廿八日

職獵免許遺失ノ件

○告示第二十九號 二十一年二月廿八日

人力車挽子鑑札紛失ノ件

- 告示第三十號 二十一年三月二日
古物商鑑札紛失ノ件
- 告示第三十一號 二十一年三月六日
地券紛失流失ノ件(零)
- 告示第三十二號 二十一年三月九日
陸軍教導團各兵科生徒并喇叭生徒入學檢査格例及志願者心得等本月陸軍省告示第四號之趣モ有之就テハ右志願者ノ願書及履歷書ハ來ル六月二十日迄ニ郡役所ヲ經テ縣廳ヘ差出スヘシ
- 但郡役所ハ(本月)陸軍省告示第五號ニ據リ乙號書式ニ準シ志願者連名簿ヲ調製シ本文同日迄ニ當廳ヘ差出スヘシ
- 告示第三十三號 二十一年三月九日
旅人宿免許証紛失ノ件

- 告示第三十四號 二十一年三月十六日
今般一志郡久居ヘ養蠶傳習所ヲ設置ス
- 告示第三十五號 二十一年三月二十一日
職蠶鑑札遺失ノ件
- 告示第三十六號 二十一年三月二十三日
安濃津始審裁判所長長沼東夫儀御用有之本月十七日出發上京候ニ付不在中判事川角有忠
廳務代理候旨該裁判所ヨリ通知越シタリ
- 告示第三十七號 二十一年三月二十七日
營業人力車免許証紛失ノ件
- 告示第三十八號 二十一年三月二十七日
地券紛失ノ件
- 告示第三十九號 二十一年三月三十日

水産保護ノ爲メ漁場取締規則令達ニ及候旨宮城縣ヨリ通知ノ件

○告示第四十號 二十一年三月三十日

馭者鑑札馬丁鑑札遺失ノ件

○告示第四十一號 二十一年四月四日

本縣管下ノ者自今群馬縣下ニ到リ一時滞在開店スル者又ハ衆人集合諸物品ヲ陳列販賣スル所ノ勸工場ニ出店スル者或ハ該縣下ノ在籍者ヲ雇役シテ開店セシムルモノ等ハ本縣ヘ納税セシ證左ノ有無ニ拘ハラヌ該縣地方税中營業稅雜種稅賦課法ニ依リ課税スヘキ旨申越シタリ

但露店又ハ市場ニ於テ開市日限リ開店スル者ハ本文ノ限ニアラス

○告示第四十二號 二十一年四月四日

人力車營業免許証紛失ノ件

○告示第四十三號 二十一年四月五日

本年第二期安濃津重罪裁判所本月二日ヨリ開庭候旨同裁判長ヨリ通知越シタリ

○告示第四十四號 二十一年四月六日

古物商鑑札盜難ノ件

○告示第四十五號 二十一年四月十日

地券紛失ノ件

○告示第四十六號 二十一年四月十日

諸鑑札遺失紛失ノ件

○告示第四十七號 二十一年四月十七日

印紙類賣捌方禁止ノ義ニ付高知福島ノ二縣ヨリ通知ノ件

○告示第四十八號 二十一年四月十七日

地券紛失ノ件

○告示第四十九號 二十一年四月二十日

明治二十一年四月 告示

四百

古物商鑑札紛失ノ件

○告示第五十號 二十一年四月二十日

地券紛失ノ件

○告示第五十一號 二十一年四月二十四日

地券紛失ノ件

○告示第五十二號 二十一年四月廿四日

桑名郡桑名矢田川原田村興孝所有ノ金祿公債証書紛失ノ件

○告示第五十三號 二十一年四月三十日

蠶絲業組合取締所及組合規約別紙ノ通認可セリ

(別紙)

三重縣下蠶絲業組合取締所規約中改正増補御認可願

本月十二日ヨリ同十七日マテ開設ノ蠶絲業組合定式會ニ於テ三重縣下蠶絲業組合取締所

規約中改正増補別紙ノ通決議候間御認可相成度此段奉願候也

明治廿一年三月十七日

會度荅志英虞郡蠶絲業組合總代

尾崎 行正印

多氣郡同上總代

出口傳之右衛門印

飯野飯高郡同上總代飯野左衛

代理 飯野正元印

一志郡同上總代

森 一恣印

安濃郡同上總代

中山 武平印

奄藝河曲郡同上總代

馬瀬 健藏印

明治二十一年五月 告示

四百一

鈴鹿郡同上總代

佐藤邦光印

三重朝明郡同上總代

伊藤富次郎印

桑名郡同上總代

市村幸右衛門印

員辨郡同上總代

羽根玄良印

阿拜山田伊賀名張郡同上總代

磯田新次郎印

三重縣知事石井邦猷殿

(朱書)

書面之趣認可ス

明治二十一年三月廿四日

三重縣知事石井邦猷印

三重縣下蠶糸業組合取締所規約中改正増補

第一條 明治十九年本縣甲第三號御布達蠶糸業組合準則ヲ遵守シ蠶糸業組合ヲ設置シ規約ヲ定ム

第二條 取締所ノ名稱ヲ三重縣下蠶糸業組合取締所ト稱ス

第三條 取締所ハ三重縣下安濃郡津西新町ニ設置ス

第四條 取締所ニ於テハ各組合員名簿ヲ備フル者トス但シ名簿記載方ハ左ノ如シ

証票番號	業	目	等級或ハ數量	事	由	町村名	人名

第五條 取締所ハ縣下蠶糸業組合ヲ統轄シ蠶糸業中央部及他府縣蠶糸業組合取締所ト氣脈ヲ通シ業務上ノ弊害ヲ矯正スルハ勿論諸統計ヲ編纂且内外ノ景況ニ注意シ利害ニ關スルコトハ速ニ各組合ヘ報告スルモノトス

第六條 中央都會及各府縣聯合ノ同業會アル時ハ取締所役員若クハ各組合員中ヨリ公撰シタル總代人ヲ以テ之ニ充ルモノトス

第七條 取締所及役員ノ使用スル印章左ノ如シ

八分

五 三重縣下蠶糸業
分 組合取締所印

方 三重縣下蠶
八 絲業組合取
分 締所之印章

方 三重縣下
六 蠶糸業組
分 合取締所
頭取之印

方 三重縣下
六 蠶糸業組
分 合取締所
理事之印

第八條 取締所ノ役員ハ左ノ如シ

一頭取 壹名 一理事 壹名 一書記 壹名

但シ役員手當及車馬賃日當ハ別ニ之ヲ定ム

第九條 頭取ハ取締所一切ノ事ヲ總括シ事務ヲ所辨ス

第十條 理事ハ書記ヲ指圖シ經費ノ收支其他ノ庶務ニ從事ス

但シ頭取不在ノ片ハ代理スルコトヲ得

第十一條 書記ハ文書ノ往復及帳簿ノ編纂製表等其他ノ雜務ニ從事ス

第十二條 頭取及理事ハ各組合總會ニ於テ組合員中ヨリ撰舉シ其任期ハ滿二ケ年トシ滿期再撰スルモ妨ケナシ

但シ任期中ト雖モ其任ニ適セサル片ハ臨時改撰スルコトアルヘシ

第十三條 書記ハ頭取及理事協議ノ上之ヲ任免ス

第十四條 事務ノ都合ニ依リ止ヲ得サル片ハ臨時雇ヲ爲スコトヲ得

第十五條 取締所役員及組合委員長并ニ委員撰定ノ上ハ速ニ縣廳ヘ届出ルモノトス

第十六條 取締所役員ハ事務ノ爲メ出張巡回スルヲ得
但シ此場合ニ於テハ出發歸着共其都度縣廳ヘ届出ルモノトス

第十七條 取締所并ニ各組合ノ經費及賦課法ハ毎年組合總會ニ於テ議定シ縣廳ノ認可ヲ受クルモノトス

第十八條 取締所及各組合ニ關スル費用ノ目左ノ如シ

- 一 蠶絲業組合中央部費用
- 一 役員手當
- 一 日常車馬賃
- 一 賞與費
- 一 各組合費
- 一 會議費
- 一 雜給

一 備品費

一 消耗品費

一 郵便電信料

一 印刷費

一 運搬費

一 借家料

一 雜費

一 豫備費

第十九條 會計年度ハ四月ニ起リ翌年三月ニ終ルモノトス

第二十條 金錢支拂ニ掛ルモノハ凡テ領收証ヲ徴シ後日ノ証ニ供シ各組合員ヨリ諸帳簿
ノ閱覽ヲ望ムトキハ何時タリモ其請求ニ應スルモノトス

第二十一條 豫算ニ據リ取集メタル金員拾圓以上ニ及フトキハ確實ナル銀行ニ預ケ置キ

費用支出ノ片ハ手形ヲ以テ引換フルモノトス

但實費支拂ノ上剩餘アルトキハ翌々年度ノ經費ニ組込ムモノトス最總會ノ決議ニ依リ臨時支出スルモノハ此限リユアラズ

第二十二條 會議ヲ分ツテ定式會臨時會ノ二種トシテ其議事細則ハ別ニ之ヲ定ム

第二十三條 毎年二月定式會ヲ開キ各組合蠶絲業必用ノ件及ヒ取締所一々年度ノ經費収支豫算ヲ議定シ且前々年度ノ決算報告ヲ受ケ之ヲ調査スルモノトス

但時宜ニ依リ頭取ノ意見ヲ以テ開期ヲ變換スルコトアルヘシ

第二十四條 頭取ニ臨時開會ヲ要スルト認ムル片并ニ各組合委員長六分以上ノ同意ヲ得ル片ハ臨時會ヲ開クコトヲ得

第二十五條 會議ノ原案ハ頭取之ヲ發シ會員ハ各組合委員長ヲ以テ之ニ充テ委員長事故アル片ハ委員ヲシテ代理セシム

但時宜ニ依リ特別會員ヲ入ルコトアルヘシ

第二十六條 前年度掃立蠶卵紙及收購製絲ノ數量違約者處分ノ數并ニ其事由ハ翌年三月
中取調縣廳へ差出スモノトス

第二十七條 各組合委員長ヨリ左ノ各項ヲ本所へ通知セシムルモノトス

第一項 蠶絲業ノ景況

第二項 地方稅或ハ區町村費ヲ以テ蠶絲業上ニ補助シタル金額并ニ事項

第三項 桑園ノ反別桑葉蠶繭製絲ノ産額價額製絲所ノ數并ニ組合ノ人員等其他蠶絲業ニ關スル統計額

第二十八條 蠶絲業從來篤志ニシテ特別勲勉從事シ他ノ獎勵ヲ誘起スル者アル節ハ尙其事實ヲ取調縣廳へ上申シ取締所ヨリ褒賞ヲ與フルモノトス

但シ本條ノ場合アル片ハ各組合委員長へ報告スヘシ

第二十九條 收入シタル違約金ハ豫備費ノ内へ組込ムモノトス

第三十條 蠶量器製造人ヨリ檢査請求ノ節ハ左記ノモノニ限リ檢査ヲ違ケ認印シ下ケ渡

スモノトス

但シ検査料ハ之ヲ別ニ定ム

一 藪量器ハ一升五升一斗ノ三種トス

第卅一條 此ノ規約ハ組合總會ニ於テ會員過半數ノ同意ヲ以テ改正増補スルコトヲ得

但シ本條ノ場合ニ於テハ縣廳ノ認可ヲ受クヘシ

三重縣下蘆絲業組合取締所規約第八條附錄

職名	年手當	管		外當	
		車馬賃日	當		
頭取	金三十拾圓	一里ニ付 金拾錢	金八拾錢	一里ニ付 金拾貳錢	金壹圓
理事	金七拾貳圓	一里ニ付 金八錢	金五拾錢	一里ニ付 金拾錢	金八拾錢
書記	金貳拾四圓	一里ニ付 金六錢	金四拾錢		

一本條ノ手當支給法ハ毎月十七日月割ヲ以テ支給ス若シ進退者アルキハ就職者十五日以

前ハ全額十六日以後ハ半額退職者ハ十五日以前ハ半額十六日以後ハ全額ヲ給ス

三重縣下蘆絲業組合規約中改正増補御認可願

本月十二日ヨリ同十七日マテ開設ノ蘆絲業組合定式會ニ於テ三重縣下蘆絲業組合規約中改正増補別紙之通決議候間御認可相成度此段奉願候也

明治二十一年三月十七日

度會峇志英虞郡蘆絲業組合總代

尾崎 行 正印

多氣郡同上總代

出口傳之右衛門印

飯野飯高郡同上總代飯野左衛代理

飯野 正 元印

一志郡同上總代

森 志印

安濃郡同上總代

中山武平印

奄藝河曲郡同上總代

馬瀬健藏印

鈴鹿郡同上總代

佐藤邦光印

三重朝明郡同上總代

伊藤富次郎印

桑名郡同上總代

市村幸右衛門印

員辨郡同上總代

羽場玄真印

阿拜山田伊賀名張郡同上總代

磯田新次郎印

三重縣知事石井邦猷殿

(朱書)

書面之趣認可ス

明治二十一年三月廿四日

三重縣知事石井邦猷印

三重縣下種繭業組合規約中改正増補

第一章 總則

第一條 明治十九年本縣甲第三號御布達種繭業組合準則ヲ遵守シ同業者組合規約ヲ定ム

第二條 縣下種繭業組合ノ名稱左ノ如シ

度會荅志英虞郡種繭業組合

多氣郡種繭業組合

飯高飯野郡種繭業組合

一志郡種繭業組合

安濃郡種繭業組合

明治二十一年五月 告示

奄藝河山郡蠶絲業組合
 鈴鹿郡蠶絲業組合
 三重朝明郡蠶絲業組合
 桑名郡蠶絲業組合
 員辨郡蠶絲業組合
 阿拜山田伊賀名張郡蠶絲業組合

第三條 組合ハ三重縣下蠶絲業組合取締所ノ統轄ヲ受クルモノトス
 第四條 各組合ハ同盟簿ヲ調製シ組合員一同記名調印スルモノトス
 第五條 蠶絲業組合ニ編入スヘキ者ハ左ノ如シ
 養蠶人 製絲人 繭生絲類商人 繭卵紙製造人 繭卵紙商人
 桑園持 桑葉商人 桑苗商人

第六條 各組合員ハ三重縣下蠶絲業組合取締所ヨリ社票ヲ受取リ携帶スル者トシ其家族

及雇人ヲシテ他出營業セシムル片ハ更ニ証票ヲ受取之ヲ携帶セシムル者トス
 但シ証票料ハ証票ト引換ニ納ムル者トシ其金額ハ別ニ之ヲ定ム

第七條 証票ノ雛形左ノ如シ
 三寸五分

第何號	三重縣下何郡蠶絲業組合員 何國何郡何町村 業名	人 名
又ハ何之誰	家族或ハ雇人某	
三寸五分	三寸五分	
一此証票ハ他人ニ貸與スヘカラス	一此証票ハ明治何年三月ヲ限リト	ス
年月日		

第八條 第五條ノ各營業者組合ニ編入届出ノ期節左ノ如シ

業 目	届 出 期 節	事 由
養 蠶 業	春蠶ハ 毎年三月中	掃立蠶卵組 三枚以上
		同 壹枚以上三枚未滿
		同 半枚以上壹枚未滿
		同 半枚未滿
蠶 繭 製 造 業	夏蠶ハ 同 六月中	養蠶掃立枚數ハ春期ヨリ通計シ前届出 ノ等級ニ超過スル片ハ其都度等級ヲ改ム
	秋蠶ハ 同 七月中	
製 絲 業	毎年 六月中	
繭 生 絲 類 商 業	同 三月迄	
製絲業 繭 生絲類商業 家族雇人	同	五百貫目以上一等二百貫以上五百貫未滿

桑 園 持 同	同	二等百貫目以上二百貫未滿三等一貫以上 百貫未滿四等
蠶 種 商 業 同	同	
桑 葉 商 業 同	同	
桑 苗 商 業 同	同	

但シ三月以后營業セントスルモノハ其際届出ツルモノトス

第二章 目的及方法

第九條 各組合ノ目的左ノ如シ

- 第一項 桑樹ノ改良及培養ヲ完全ナラシムルヲ
- 第二項 養蠶製絲ノ業ヲ盛大ナラシムルヲ
- 第三項 生糸ノ頃合ヲ一定シ可成捻造トナスヲ
- 第四項 生糸ノ販路擴張ヲ圖ルヲ
- 第五項 蠶絲業上ノ統計ヲ詳カニスルヲ

第十條 飼養ノ蠶兒病害ニ罹リ又ハ桑樹ニ虫害病害ノ兆アル片ハ其趣直ニ委員長又ハ委員ニ通報スルモノトス

第十一條 組合員ニシテ繭卵紙ヲ製造販賣セントスルモノハ發蛾前必ス委員長又ハ委員ニ届出其元繭ノ検査ヲ受ケ且左ノ各項ヲ守ルヘキモノトス

第一項 玉繭赤繭(ムレマユヲ云)薄皮繭形狀不完全ノ繭ヲ用井サル

第二項 雄蛾ヲシテ再度交尾セシメサル

第三項 卵質ハ一枚中一種類ヲ限ル

第四項 蛾ヲシテ終夜産卵セシメサル

第五項 繭卵紙面ノ空所ヲ補填セサル

第六項 原紙ノ再用ヲナサ、ル

第十二條 春夏秋蠶若ハ黄白雜繭又ハ蒸殺燥殺蒸燥殺等混淆シタル者ヲ買買ス可ラス

第十三條 一組ハ勿論一把若クハ一捆中頁否混淆ノ者ヲ製造販賣スヘカラス

但シ等級ヲ区分シ一捆トナシタル者ハ此限ニアラス

第十四條 楊箋ハ綾取アル者ヲ用ヒ尺度ハ一メートル半(佛國向キニ限リ二メートルトスルモ妨ケナシ)トス

但シ島田造リハ此限リニアラス

第十五條 各組合生糸ノ裝束ハ捻造島田造提造ノ三種トシ捻造系ハ一捻凡ソ十八又ヨリ二十一又迄トシ二十捻ヨリ卅捻迄ヲ以テ一括トナス其他ハ渾テ一組凡八又ヨリ九又迄トス

第十六條 綾取ナキ生糸及ヒ組合規定ノ楊箋尺度ニ符合セサル者ヲ楊返サスシテ其儘改造買買スヘカラス

但シ島田造ニ改造スルハ此限ニアラス

第十七條 不正ノ重量ヲ付シタル生糸ヲ買買スヘカラス

第十八條 組合員ノ製造スル生糸及繭卵紙ハ組合ノ印証ヲ貼付スル者トス

但捻造生絲ハ每括(一括未滿ハ每捻貼付シ一括トナスモ更ニ貼付セス)其他ハ每一總
蠶卵紙ハ一枚毎ニ貼付ス

第十九條 第十八條ノ印証ヲ貼附セシモノハ總テ製造人ノ住所姓名ヲ彫刻シタル印ヲ(蠶種用一括用印証ハ其貼付目ニ一總用印証ハ其封シ目ニ)押捺シ委員長又ハ委員ノ檢査ヲ受クルモノトス

第二十條 生絲荷造ノ上ハ一捆毎ニ組合ノ名稱及ヒ製造者若クハ商人ノ住所姓名ヲ記入シタル標章ヲ貼付シ賣買スルモノトス

第二十一條 取締所ヨリ發行スル組合員使用標章及印証ノ離形ハ左ノ如シ

用種蠶夏 色赤 寸一方	用種蠶 色綠 寸一方	用括一 色綠 寸一方
ワハ クナ	ワハ クナ	ワハ クナ

用捻一ハ又總一
寸 四

色	綠
---	---

七分

寸 四

標章

三 重 縣 下 何 國 何 郡 何 町 村	製 造 人 又 何 之 誰
---	---------------------------------

五寸

〔朱印〕

三
重
縣
下
何
國
何
郡
何
町
村

製
造
人
又
何
之
誰

合
取
締
所
之
印
章

ハ
取
人

但シ票章料及印証料ハ別ニ之ヲ定ム

第二十二條 横濱ニ出荷スル生糸及玉糸生皮苧蓆斗糸真綿出殼及繭蠶印紙ハ必ス左ノ離

形ニ依リ送券ヲ調製シ其送券ニ記名捺印ヲ委員長又ハ委員ニ請求スル者トス

印紙

送券

一品名 自第何號 至第何號

何個

明治二十一年五月 告示

正目英何斤

皆掛英何斤

原價金何程

右検査之上遞送候條横濱調査所改濟之上御領受有之度候也

何縣何郡何村

年月日

荷主 何 之 誰印

(荷受先) 何之誰殿行

右検査候事

三重縣何郡蠶糸業組合事務所

年月日

主任 何 之 誰印

第二十三條 各組合員ニシテ組合外ノ者及ヒ他府縣ノ者ト雖モ其所轄地ノ証票ヲ携帶セサル者ニ繭生糸及ヒ屑糸類眞綿出殻繭桑葉等ヲ賣買セサルモノトス

第三章 役員及職務

第二十四條 各組合ハ委員長一名ヲ置キ委員ノ配置方左ノ如シ

但シ委員長委員ノ手當及出張巡回費等ハ別ニ之ヲ定ム

度會若志英虞郡蠶絲業組合六人

多氣郡蠶絲業組合六人

飯野飯高郡蠶絲業組合八人

一志郡蠶絲業組合八人

安濃郡蠶絲業組合二人

奄藝河曲郡蠶絲業組合四人

鈴鹿郡蠶絲業組合八人

三重朝明蠶絲業組合八人

桑名郡蠶絲業組合四人

員辨郡蠶絲業組合拾人

阿拜山田伊賀名張郡蠶絲業組合四人

第二十五條 委員長委員ハ組合員ノ互撰ヲ以テ之ヲ定メ任期滿ニケ年トシ滿期再撰スル

モ妨クナシ

但任期中ト雖モ其任ニ適セサル者ハ臨時改撰スルコトアルヘシ

- 第二十六條 委員長委員選定ノ上ハ速ニ之ヲ取締所ニ報告スル者トス
- 第二十七條 委員長ハ組合一切ノ事ヲ總括シ各委員ヲ指揮シ事務ヲ處辨セシム
- 第二十八條 委員長ハ組合經費ノ收支ヲ處理シ部内會議ノ原案并ニ前年度ノ事蹟經費ノ報告其他同盟簿及組合員ヲ證明スルニ足ルヘキ簿冊等ノ整理ヲナス者トス
- 第二十九條 委員長ハ各組合總會ノ片組合總代人ノ資格ヲ以テ出會スル者トス
- 第三十條 委員長ノ諸取纏メ金ヲ取締所ニ納ムルニハ必ス收納書ヲ添ヘ年度末ニ到ラハ決算ヲナシ其翌月中ニ決算報告書ヲ差出スモノトス
- 第三十一條 委員長ハ委員ヨリ第三十七條ノ報告ヲ受ケタルトキハ取纏メノ上翌年二月中ニ取締所ヘ通報スルモノトス
- 第三十二條 委員長及委員ハ第十九條ノ請求ヲ受タル片ハ之ヲ檢査シ檢印ヲ爲ス者トス
- 第三十三條 委員長及委員ハ組合規約ノ實行ヲ監督シ違約者アルトキハ委員長之カ處分ヲナシ其旨取締所ニ報告スルモノトス

但シ違約金ハ報告ノ都度之ヲ取締所ニ納ムルモノトス

- 第三十四條 委員長及委員ハ組合事務ノ爲出張巡回スルヲ得
 - 第三十五條 委員長若クハ委員ニ於テ第二十二條ノ請求ヲ受タル片其送券ニ記名調印シ且員數ヲ簿記シ他日ノ調査ニ供スルモノトス
 - 第三十六條 委員ハ組合員ヲ監督シ委員長ノ指揮ヲ受テ經費ノ取立ヲ初メ諸般ノ事務ヲ取扱フ者トス
 - 第三十七條 委員ハ掃立蠶卵紙及收購製絲ノ數量ヲ（掃立蠶卵紙及收購ハ春夏秋蠶ヲ區別ス）翌年一月中ニ取調委員長ニ報告スヘシ
- 第四章 會計
- 第三十八條 各組合ノ負擔スル諸費及ヒ賦課法ハ毎年開設スル組合總會ニ於テ議定シ本縣ノ認可ヲ受クルモノトス
 - 第三十九條 組合員ノ負擔スル經費ノ科目左ノ如シ

一 蠶絲業組合取締所費

一 委員長委員手當筆紙墨料共

一 同上車馬日當

一 通信費

一 會議費

一 集談會費

一 雜費

一 豫備費

第四十條 金錢出納簿冊ハ組合員閱覽ヲ望ムルハ速ニ其請求ニ應スヘシ

第四十一條 金錢ノ支拂ハ總テ領收証ヲ取置キ后証ニ供スル者トス

第五章 會議

第四十二條 毎年三月定式會ヲ開キ組合員事業ノ擴張及組合一般ニ關スルコトヲ議定スルモノトス

但時宜ニヨリ委員長委員ノ協議ノ中開期ヲ變換スルコトアルヘシ

第四十三條 委員長及委員ニ於テ臨時組合員ノ協議ヲ要スルト認ムルル片并ニ同業者六歩以上ノ同意ヲ得ル片ハ臨時會ヲ開クコトヲ得

第四十四條 定式會及臨時會ノ會員ハ委員長及委員ヲ以テ之ニ充ツ

但時宜ニヨリ特別會員ヲ加フルコトヲ得

第四十五條 會議ニ於テ議決シタル事件ハ總テ取締所ノ承諾ヲ經テ施行スルモノトス

第四十六條 會議ノ規則ハ其組合ニ於テ之ヲ定メ取締所ノ檢閲ヲ經ヘシ

第六章 加除

第四十七條 新タニ組合ニ加盟セントスル者ハ書面ヲ以テ委員ヲ經テ委員長ニ届ケ出証票ヲ請求スヘシ

第四十八條 廢業セントスル者及轉籍等ニテ組合ヲ離レントスル者ハ書面ヲ以テ証票相添ヘ委員ヲ經テ委員長ニ届ケ出ツヘシ

但本條ノ場合ニ於テハ既納証票料ハ返附セサルモノトス

第四十九條 証票ノ書換(代換又ハ改姓名組合内轉籍寄留等)ヲ要スルル片ハ書面ヲ以テ舊證票相添ヘ委員ヲ經テ委員長ニ其旨申出ツヘシ

第五十條 證標ヲ毀損シ若クハ紛失等シタル片ハ組合員一名證人トナリ連署シタル書面
へ證標料(相當料金)相添委員ヲ經テ委員長ヨ届ケ出更ニ證標ノ交付ヲ請フ者トス

第七章 違約者處分

第五十一條 第六條條十一條第十七條第十八條第十九條第二十條第二十三條ニ違背シタルモノハ金五拾錢以上金三拾圓以下ノ違約金ヲ出サシム

第五十二條 違約者ヲ發見シ委員長或ハ委員へ通報シタル者ハ前條違約金ノ半額ヲ給ス
但違約者ヲ發見シ通報セサル者ハ其違約金ノ半額ヲ出サシム

第八章 雜則

第五十三條 毎年三月組合員ノ集談會ヲ開キ桑樹ノ培養及養蠶製絲ニ關スル利割得失ヲ
講究シ同業者ノ利益ヲ圖ルモノトス但シ本條ノ場合ニ於テハ官吏ノ臨席ヲ乞フコトアル
ヘシ

第五十四條 徵收金ヲ怠納シ委員長委員之ヲ説諭スルモ尙怠納スル片ハ委員長委員ハ直

ニ之ヲ其筋ニ訴フルモノトス

第五十五條 他府縣ノ者管内ニ來リ其土地ニ就キ養蠶セントスル者ハタトヒ其所轄地ノ
證標ヲ携帶スルモ尙當組合ノ證標ヲ申受テ規約ヲ遵守スルコトアラズンハ養蠶ヲナスコト
ヲ得ス

第五十六條 前條ノ手續ヲ經スシテ飼育スル者ハ桑葉ヲ賣渡ス者ハ第五十一條ニ據リ違
約金ヲ出サシム

第五十七條 此規約ヲ改正増補スルハ組合總會議定スル所ニヨル

但シ本條ノ場合ニ於テハ縣廳ノ認可ヲ受クヘシ

三重縣下蠶絲業組合規約附錄

第一號

第八條附錄 證標料金員

一 養蠶業證標料左ニ

明治二十一年五月 告示

四百三十一

- 全 壹 等 金四拾錢
- 全 二 等 金貳拾錢
- 全 三 等 金拾錢
- 全 四 等 金四錢
- 一 蠶種製造業 金三拾錢
- 一 製糸業 金三拾錢
- 一 繭生原類商業 金五拾錢
- 一 製原繭生原類商(家族雇人一人) 金三錢
- 一 桑園持 同 上
- 全 壹 等 金貳拾錢
- 全 二 等 同拾錢
- 全 三 等 同四錢

- 全 四 等 同貳錢
- 一 桑葉商 同貳拾錢
- 一 桑苗商 同貳拾錢

第二十一條附錄

印証票章料

- 一生絲一括用 金三錢六厘
- 一同一總用 同貳厘
- 一蠶種用 同三錢
- 一繭生絲類票章 同三厘

○告示第五十四號 二十一年五月八日

明治十七年(三月)本縣甲第二十四號布達木曾川淀川町屋川流域山地諸作業ニ係ル伺書ハ
自今左ノ書式ニ據リ差出ヌヘシ

明治二十一年五月 告示

四百三十一

明治二十一年五月 告示

四百三十二

旧伐木年季ハ五ヶ年迄ヲ限リトス

何々之儀伺

何國何郡何(町)村

字番	山地反別	作業種類	作業方法	期限年月	伺人姓名
	何町歩	伐木	何尺回ヨリ何尺 回迄何本皆伐又 何尺回ヨリ何尺 回迄何本皆伐	何ヶ年又ハ 何ヶ月	
	何町歩ノ内	柴刈取又ハ 草根堀取	皆刈又ハ拔刈		
	何町歩ノ内	土石堀取			
	何反歩				

右流砂ノ憂無之場處ニ付書面之通施行仕度此段相伺候也

何國何郡何(町)番地

何之誰印

年 月 日

知 事 宛

(戸長與書例之通)

○告示第五十五號 廿一年五月十三日

伊勢國桑名郡桑名川口町三番屋敷

桑名組合伊藤忠太郎挽子

藤 井 富 松

一挽子鑑札(第二號)

右居室ニテ紛失

伊勢國三重郡四日市北町廿四番屋敷

四日市組合平田太十郎挽子

池 田 増 次 郎

一挽子鑑札(第廿六號)

右明治廿一年四月廿日途中ニテ遺失

伊勢國多氣郡上野村十八番屋敷丹合仙吉馬

一馬匹検査証(第十號)

明治二十一年五月 告示

四百三十三

右明治二十一年四月十四日途中ニテ遺失

伊勢國安濃郡津地頭領町津組合稻垣甚之丞馬

一馬匹檢査證(第二號)

右明治二十一年四月七日途中ニテ遺失

伊賀國伊賀郡新田村六十番屋敷

一古物商鑑札古着、古道具(第三十一號)

西口清左衛門

右居室ニテ紛失

伊賀國阿拜郡上友田村庄八妻

一古物商鑑札古着、古道具、古本、古書畫、古銅鐵漬金銀(阿第七拾貳號)

桑原コヤ

右明治二十一年四月三日途中ニテ遺失

○告示第五十六號 二十一年五月十二日

愛知縣三河國幡豆郡八幡川田村ニ於テ乗用馬炭疽熱ニ罹リ斃死セシ旨通知越セリ

○告示第五十七號 二十一年五月十四日

三重大林區署部内南大社派出所ヲ廢シ楚原小林區署龜山小林區署播磨派出所ヲ新設シ津派出所管轄區域變更候旨左記ノ通該署長ヨリ通知越シタリ

但楚原小林區署龜山小林區署播磨派出所ハ本月九日ヨリ開廳ス

小林區派出所名	位 置	管 轄 區 域
楚原小林區署	員辨郡 楚原村	員辨郡梅戸村南金井村門前村大井田村高柳村平塚村石搏東村石搏下村石搏北村石搏北山村宇賀村石搏南村宇賀新田片樋村丹生川上村丹生川久下村奥村麓村垣内村東村東禪寺村石川村西野尻村下野尻村大貝戸村坂本村本郷村山口村志禮石新田市場村古田村篠立村鼎村上ノ山田村川原村上相場村二ノ瀬村田邊村京ノ野新田鹽崎村長尾村月内村川合村下相場村瀬木村飯倉村阿下喜村小原一色村東貝野村西貝野村畑毛村向平村下平村鼓村大辻新田北中津原村南中津原村平野新田其原村麻生田村市ノ原村坂東新田

	龜山小林區署	<p>上笠田村宇野村下笠田村畑新田楚原村大泉新田北金井村 御園村西方村大泉村東一色村朝明郡田光村柳村永井村竹 成村中野村西村市場村小島村山口村田口新田</p> <p>鈴鹿郡岸田村和無田村鹿間村下大久保村深溝村南小松村 上田村上野村高宮村津賀村廣瀨村庄野村汲川原村西富田 村川崎村原村伊船村長澤村小田村和泉村海善寺村田村長 明寺村川合村和田村井尻村西町東町小野村新所村市ノ瀬 村鷺山村大岡寺村布氣村野村羽若村龜田村椿世村住山村 小川村邊法寺村大森村弓削岡田村算所村平田村平野村國 府村八野村管内村下庄村中庄村三寺村田茂村安知本村阿 野田村山下村木下村木崎村古殿村石藥師村南野村久我村 奄藝郡白子村寺家村野村新田野町新田稻生村磯山村徳田 村御園村長法寺村三宅村徳居村久知野村郡山村越知村秋 永村中瀬古村千里村上野村豊津村白塚村町屋村中山村小 川村中瀬村高佐村濱田村赤部村北黒田村三行村豊野村川 北村南黒田村小野田村山室村野田村高野尾村楠平尾村林</p>
	鈴鹿郡 龜山	

	播磨派出所	<p>村萩原村楠原村中繩村掠木村睦合村窪田村一身田村河曲 郡一圓安濃郡安濃村萩野村</p>
	桑名郡 東方村	<p>桑名郡三重郡一圓員辨郡鳥取村八幡新田大木村北大社村 南大社村長深村一色新田山田村六把野新田大仲新田嘉例 川村星川村森忠村芳賀崎村五反田村築紫村穴太村瀬古泉 村中上村志知村島田村友村坂井村赤尾村朝明郡小牧村札 塙新田山城村中里村北山村萱生村中村東大鐘村西大鐘村 伊坂村千代田村平津村垂坂村吉澤村別名村鶴村茂福村大 矢知村羽津村北村西富田村廣永新田川北村廣永村山村埋 總村柿村繩生村常新田須賀新田龜崎新田北福崎村南福崎 村小向村高松村天夕須賀村松寺村蔭田村松原村東富田村 八幡村</p>
		<p>一志郡飯高郡飯野郡一圓安濃郡藤方村垂水村半田村岩田 村神戸村下部田村塔世村野田村觀音寺村平水村志袋村久 保村藥王寺村穴倉村五百野村分部村産品殿村北長野村南</p>

津派出所

安濃郡
津中新町

長野村三郷村小松村田中村桂畑村片田村足阪村家所村井
戸村浮土寺村安部村草生村一色村中川村相生村妙法寺村
今徳村河邊村東觀音寺村松山村太田村川西村長岡村前野
村礎見村高座原村會根村戸島村河内村雲林院村栗加村野
口村田端上野村多門村小野平村塚村北神山村乙部村津野
村庵藝郡中野村福德村大古會村上津部川村大都田村鈴鹿
郡大野村山本村小社村小岐須村畑村西尾村安坂山村白木
村坂下村加太村杏掛村

○告示第五十八號 廿一年五月十八日

別冊三重縣精撰米組合規約ヲ認可セリ

(別冊)

三重縣精撰米組合規約

第一章 總則

第一條 此規約ハ明治廿一年三重縣令第廿號精撰米組合規則ニ遵ヒ定メタルトコロニシ

テ組合員ハ總テ之レヲ遵守スルモノトス

第二條 當組合ハ三重縣精撰米組合ト稱ス

第三條 當組合ハ伊勢伊賀ノ兩國ヲ以テ組合地ノ區域トナス

第四條 當組合ハ取締所ヲ伊勢國安濃郡津ニ置ク

第五條 取締所ノ印章ヲ定ムルヲ左ノ如シ

字体隸書

方 壹寸貳分
三重縣精撰米組合
取締所印

字体隸書

全 上
三重縣精撰米組合
取締所印

字体隸書
壹寸

五 分
三重縣精撰米組合
取締所章

第六條 當組合ハ左ニ記載シタル米ヲ精撰シ且テ從來ノ弊習ヲ矯正スルモノトス

一 組合地區内ニ於テ產出スル玄米

二 何レノ產米タルヲ論セス組合地區内ニ於テ製造スル白米

第七條 當組合ハ同盟簿ヲ備ヘ置クモノトス

第八條 此規約ニ於テ數人ノ撰舉ニ係ル役員及職員ノ撰舉ハ總テ投票ヲ用ヒ投票ノ多數ヲ得タルモノヲ以テ當撰者トス若シ當撰者其撰ヲ辭スルハ順次多數ヲ得タル者ヲ取ル但同点ノモノハ年長ニ取リ同年ナレハ圖ヲ以テ之ヲ定ム

第二章 撰種栽培乾燥

第九條 米作人ハ水撰法ヲ用ヒ種子ヲ精撰スヘシ

第十條 米作人ハ培養ヲ鄭重ニシ耕耘ヲ周到ナラシムヘシ

第十一條 米作人稻ヲ刈取リタル時ハ稻架又ハ其他ノ方法ヲ以テ其乾燥ヲ充分ナラシムヘシ

第三章 玄米白米ノ精撰

第十二條 賣買又ハ授受ニ係ル玄米白米ハ下條ニ從ヒ精撰ヲ爲スヘシ

第十三條 玄米ハ壹合中糲秕青米折米ヲ合シテ其數百五十粒以上ヲ混スルヲ得ヌ又土砂

其他ノモノヲ混スルヲ得ヌ但旱害水害等ニ罹リ又ハ土質ノ爲メニ糲秕青米折米ヲ除ク能ハサルモノハ本條ノ限リニ非ス

第十四條 白米ヲ製造スル者ハ之ヲ純白ニナスヘシ但シ米質ニ依リ純白ニナス能ハサルモノハ此限ニ非ス

第十五條 白米ハ糲小米土砂ヲ混スルヲ得ヌ又水ヲ注クヲ得ヌ

第四章 玄米俵裝

第十六條 賣買又ハ授受ニ係ル玄米ハ下條ニ從ヒ俵裝ヲ爲スヘシ

第十七條 玄米一俵ノ枳量ヲ四斗トス

第十八條 玄米四斗以上ヲ一時ニ運搬スル者ハ四斗毎ニ俵裝スヘシ

第十九條 玄米ヲ俵裝スル者ハ内外二重俵トナシ外俵ニハ横五ヶ所ヲ結フヘシ但慣例アル土地ハ太繩掛ニナスヘシ

第二十條 玄米ノ俵裝ニ用フル俵ハ充分乾燥シタルモノヲ以テ四ヶ所ヲ編ムヘシ

第二十一條 玄米ヲ輸出スル者ハ前二條ニ定メタル外周二寸以上ノ太繩ヲ用ヒ堅ニ四方掛ヲナスヘシ

第二十二條 俵ノ目方ハ内俵外俵差俵太繩合シテ九百目以上一貫三百目以下トス

第五章 印證

第二十三條 印證ハ玄米白米ノ二類ニ分ツ又玄米ノ印證ハ内札外札ノ二種ニ分チ白米ノ印證ハ外札ノ一種トナス

第二十四條 印證ノ様式左ノ如シ

玄米印證

料紙洋紙

内	明治何年産米四斗入 三重縣精撰米組合之證
札	國郡町村 何之雜
三寸五分	

料紙セシカ紙上端青染

外	明治何年産米四斗入 三重縣精撰米組合之證
札	國郡町村 何之雜
五寸	

裏面ニ取締所ノ印ヲ捺ス

裏面全上

白米印證

料紙セシカ紙上端赤染

表	明治何年何月何日
面	三重縣精撰米組合之證
白米製造	國郡町村 何之雜
五寸	

分五寸一

裏面ニ取締所ノ印ヲ捺ス

第二十五條 凡ソ賣買又ニ授受ニ係ル三斗以上ノ玄米白米ニハ第二十七條乃至第三十一條ニ從ヒ印證ヲ付スヘシ
第二十六條 賣買又ハ授受ニ係ラスト雖モ自家食料米ノ外玄米白米ヲ他町村へ運搬スルモノハ前條ニ依ルヘシ但シ他町村ト雖モ接近地ハ此限ニアラス

第二十七條 俵裝ヲ爲シタル玄米白米ハ俵毎ニ印證ヲ付スヘシ其玄米ハ内札外札ノ二種ヲ付シ外札ハ俵口ニ結束シ内札ハ俵中ニ入レ置クヘシ

第二十八條 俵裝ヲ爲サス他ノ容器ヲ用フル玄米白米ハ印證ニ其樹量ヲ明記シテ容器毎ニ之ヲ付スヘシ但シ内札外札ハ適宜ノ處ニ付スヘシ

第二十九條 俵裝ヲナシタル玄米ニ印證ヲ付スニハ產地檢査ヲ受ケタル際ニ之ヲ付スヘシ又其白米ニ印證ヲ付スニハ俵裝ヲナシタル際ニ之ヲ付スヘシ

第三十條 俵裝ヲ爲サス他ノ容器ヲ用フル玄米白米ニ印證ヲ付スニハ其米ヲ運搬スル際ニ之ヲ付スヘシ

第卅一條 已ニ付シタル印證ノ脱落シタル片ハ米主更ニ之ヲ付スヘシ若シ米主其米ノ產出者又ハ製造者ト異ナル片ハ其旨ヲ印證ニ付配スヘシ

第卅二條 印證ヲ使用スル爲メ下渡ヲ請フ者ハ即時其料金ヲ納ムヘシ但小作旋米ニ付スル印證ノ料金ハ其地主之ヲ負擔ス

第卅三條 米商人又ハ其他ノ者土地消費米ノ爲メニ俵裝或ハ容配ヲ解キタル片ハ之レニ付シタル印證ヲ保存シ視察掛ノ巡回ニ際シテ其截斷ヲ受クヘシ

第卅四條 米商人又ハ其他ノ者ニ於テ土地消費米ノ爲メニ俵裝或ハ容器ヲ解キタル員數ニ對シ之ニ付シタル印證ノ數ヲ照査スル必要アル時ハ視察掛ハ此等ノ者ニ就キ其員數ヲ尋問シ若クハ買入帳賣上帳等ノ見聞ヲ求ムルコトアルヘシ但シ此場合ニ於テハ何等ノ事情アルモ其見聞ヲ拒ムコトヲ得ス

第卅五條 印證料ノ金額ハ通常組合會又ハ臨時組合會ニ於テ毎年度之ヲ議定スルモノトス

第六章 證票及携帶證票

第卅六條 證票ハ卸買仲買小賣ノ三種ニ分ツ其様式左ノ如シ

料紙厚洋紙

表	第何號
而	三重縣精選米組合證票
	卸買 國郡町村
	仲買 米商何之誰
	小賣
	三寸五分
裏	明治何年何月限
面	三重縣精選米組合取締所
	印

第卅七條 米商人ハ左ノ區別ニ依リ其業体ノ證票ヲ受クヘシ

一 玄米白米ヲ自用者ノ食料ニ賣渡ス者ハ之ヲ小賣トナス

二 口錢又ハ手数料ヲ取り玄米白米ノ賣買者双方ノ間ニ奔走スル者或ハ店舖ヲ設ケ

ス自身ニ玄米白米ヲ運搬シテ賣買スルモノハ之ヲ仲買トナス

三 前二項ヲ除クノ外玄米白米ヲ賣買シ損益ヲ自身ニ負擔スルモノハ之ヲ卸買ト

ナス

第卅八條 米商人ハ輸出米ノ檢査ヲ受クル片若クハ自己店頭倉庫ノ外ニ出張シテ玄米白

米ヲ買買スル時ハ證票ヲ携帶スヘシ

第卅九條 携帶證票ハ之ヲ區別セシ其様式左ノ如シ

料紙厚洋紙

表	第何號
而	三重縣精選米組合携帶證票
	國郡町村
	米商何之誰 雇人 或ハ家族
	何之誰
	三寸五分
裏	明治何年何月限
面	三重縣精選米組合取締所
	印

三寸五分

第四十條 米商人家族又ハ雇人ヲシテ自己店舖倉庫ノ外ニ出張セシメ玄米白米ヲ買買セ

シムル者ニハ携帶證票ヲ受ケテ之ヲ携帶セシムヘシ

第四十一條 證票ヲ受ケタル米商人ハ業体ヲ記シタル目票ヲ店頭ニ掲クヘシ

第四十二條 證票及携帶證票ハ貸借ヲ許サス

第四十三條 證票又ハ携帶證票ヲ受ケタル米商人ハ即時其料金ヲ納ムヘシ

第四十四條 證票及携帶證票ノ有効期ハ毎年六月卅日ヲ限リトス

第四十五條 證票料及携帶證票料ノ金額ハ通常組合會又ハ臨時組合ニ於テ每年度之ヲ議定スルモノトス

第七章 產地検査

第四十六條 凡ソ賣買又ハ授受ニ係ル玄米ハ產地ニ於テ其精撰及俵裝ノ検査ヲ受クヘシ

第四十七條 委員長ハ委員會ニ於テ検査部書検査場所検査日割等ヲ議定セシムヘシ

第四十八條 検査ノ際規約ニ觸レタルモノアルトキハ委員又ハ検査掛ハ失誤ノ事項ヲ指示シ之ヲ改メシムヘシ

第四十九條 検査ノ際規約ニ觸レタル者アリト雖モ違約ヲ以テ論セス其前條ノ指示ヲ順守シテ之ヲ改メサル者ハ違約ヲ以テ論ス

第五十條 検査ノ際第十三條ノ但書ニ該當スルモノハ旱害水害等ノ文字ヲ印證ニ付記ス

ヘシ

第五十一條 検査ヲナシタルキハ委員又ハ検査掛ニ於テ印證ノ表面ニ檢印ヲ捺スヘシ尙委員會ノ決議ニ依リ検査済ノ證印又ハ標章ヲ設ケルモ妨ケナシ

第五十二條 委員ハ毎月產地検査ヲ爲シタル俵數ヲ取調ヘ各町村ヲ區別シタル報告表ヲ造リ三ヶ月毎ニ委員長ニ差出スヘシ

第八章 輸出来米及其検査

第五十三條 當組合ニ於テ左ニ記載シタルモノヲ輸出来ト爲ス

一 海路ヲ運漕シテ組合地區内又ハ組合地區外ノ諸港津等ニ輸送スル玄米又ハ白米

二 陸路ヲ運搬シテ組合地區外ノ地ニ輸送スル玄米又ハ白米

三 組合地區内ニ於テ組合地區外ノ者ニ販賣スル玄米又ハ白米

第五十四條 輸出来米ヲ検査スル爲メ左ノ場所ニ検査所ヲ置キ取締所ニ直轄セシム

桑名 四日市 南若松 津 三 渡 大口 北藤原

山田 上野 名張

第五十五條 取締所ニ於テ前條ニ定メタル検査所ノ検査不便ナリト認ムル場所ニハ其出張所ヲ置キ又ハ検査ヲ近傍ノ委員ニ囑託スヘシ

第五十六條 検査ノ囑託ヲ受ケタル委員ハ取締所ノ指定シタル検査所ニ屬シ検査上ニ就テハ總テ其検査所ノ指揮ヲ受クヘシ

第五十七條 組合員特ニ検査所及ヒ其出張所ノ設置ヲ希望シテ費金ヲ出ス時ハ取締所ハ之ヲ設置スルコトヲ得

第五十八條 検査所ハ輸出来ヲ検査シ第六十條第六十一條ニ定メタル検査証又ハ記號ヲ付スヘシ

第五十九條 輸出来左ノ項目ニ依リ品位ヲ鑑別スヘシ

玄米

一 米質善良ニシテ光澤乾燥トモニ最モ其宜ヲ得糲粃青米折米ヲ混セサル者ハ之ヲ

最上等トナス

二 光澤乾燥トモニ其宜ヲ得一合中糲粃青米折米ヲ合シテ其數三拾粒ヲ混セサル者ハ之ヲ上等トナス但シ米質善良ナル者ハ糲粃青米折米ヲ合シテ其數四拾粒ヲ限リ本文ニ準ス

三 光澤乾燥トモニ上等ニ亞キ一合中糲粃青米折米ヲ合シテ其數七拾粒ヲ混セサル者ハ之ヲ中等トナス但シ米質善良ナルモノハ糲粃青米折米ヲ合シテ其數百粒ヲ限リ本文ニ準ス

四 光澤乾燥トモニ中等ニ亞キ一合中糲粃青米折米ヲ合シテ其數七拾粒以上ヲ混スル者ハ之ヲ下等トナス

五 旱害水害等ニ罹リ又ハ土質ノ爲メニ精撰スル能ハサル者ハ之ヲ等外トナス
白米

六 製造純白ニシテ水氣ナク糲小米土砂ヲ混セサルモノヲ上等トナス

七 品位前項ニ亞クモノヲ中等トナス
 八 米質ニ依リ純白ニナス能ハサルモノヲ下等トナス
 第六十條 検査ヲナシタル輸出米ニハ俵毎ニ検査証ヲ付ス其俵米ニ非ルモノニハ容器ニ之ヲ付ス其検査証ノ様式左ノ如シ

玄米検査証 (料紙センカ紙)

白米検査証 (料紙センカ紙)

何年何月何日

何年何月何日

検査済

検査済

印

印

壹寸五分

一寸五分

(最上)(上)(中)(下)(外)
(濡)(腐敗)ノ印ヲ捺ス

白(上)(中)(下)

五寸

五寸

第六十一條 検査ヲ爲シタル等外米濡米腐敗米ニハ検査証ヲ付スル外左ノ符號ヲ俵面ニ

記ス

等外米 (外)

濡米 (ヌレ)

腐敗米 (フハイ)

第六十二條 検査ハ之ヲ鄭重ニシ俵毎又ハ容器毎ニニテ所以上改差スヘシ但時宜ニ依リ俵裝又ハ容器ヲ解キ検査スヘシ

第六十三條 検査上ニ於テ違約米ヲ發見シタル時ハ検査所ハ其輸出ヲ停止シ約違處分ヲ行フヘキ者ハ其手續ヲナスヘシ

第六十四條 玄米白米ヲ輸出スル者ハ検査所ニ申立輸出ノ際其検査ヲ受クヘシ

第六十五條 一旦検査ヲ受ケテ輸出シタル玄米白米ト雖モ再ヒ輸出スル者ハ前條ニ依リ更ニ亦其検査ヲ受クヘシ

第六十六條 玄米白米ヲ袋詰トナシテ外國ニ輸出スル者ハ検査所ニ申立袋詰トナサヘル前ニ於テ其検査ヲ受クヘシ

第六十七條 海路ヲ運漕スル玄米ト雖モ小作米ニシテ其小作人所在地委員ノ証明書ヲ檢

查所ニ出シテ見聞ヲ受クル者ハ組合地區内ヲ運漕スルモノニ限リ其米ノ検査ヲ受クル
ニ及ハス

第六十八條 組合地區外ノ玄米白米ト雖モ組合地區内ヨリ輸出スル者アル時ハ之ヲ検査
スルコトアルヘシ但シ此場合ニ於テハ検査証ヲ付サス

第六十九條 第六十五條ノ場合ニ於テ再ヒ検査ヲナスニ已ニ付シタル検査証ノ存スル者
ニハ再ヒ其証ヲ付サス其存セサル者ニハ更ニ又之ヲ付スヘシ

第七十條 輸出米ノ検査ヲ受ケタル者ハ第六十八條及第六十九條ノ検査証ヲ付セサル場
合ヲ除クノ外即時其手数料ヲ検査所ニ納ムヘシ

第七十一條 輸出米検査手数料ノ金額ハ通常組合會又ハ臨時組合會ニ於テ毎年度之ヲ議
定スルモノトス

第七十二條 検査所ノ印章ヲ定ムル左ノ如シ

字体隸書

三	重	縣	精
撰	米	組	合
何	所	檢	査
所	之	印	

第九章 役員

第七十三條 當組合ノ役員ヲ定ムル左ノ如シ

- 一 頭取 一名
- 二 委員長 十二名
- 三 理事 一名
- 四 委員 三百八名
- 五 検査取締 十名
- 六 視察取締 一名

- 七 取締所書記 一名
 - 八 検査役 無定員
 - 九 視察掛 無定員
 - 十 産地検査掛 無定員
- 取締所書記ハ視察取締ヨリ兼テシムルコト得ルト雖モ其他ノ役員ハ此規約ニ於テ兼務セシメタル外總テ兼務セシムルコトヲ得ス
- 第七十四條 頭取理事ハ取締所ニ置キ組合會之ヲ撰擧ス
- 第七十五條 委員長ハ各郡(郡トハ一郡役所部内ヲ云フ以下之ニ倣フ)ニ一名ヲ置キ臨時總代人之ヲ選舉ス
- 第七十六條 委員ハ各戸長役場部内ニ一名ヲ置キ部内ノ組合員之ヲ選舉ス
- 第七十七條 左ノ役員ハ取締所ニ置キ頭取之ヲ特選ス
- 一 検査取締

- 二 視察取締
 - 三 取締所書記
 - 四 検査役
 - 五 視察掛
- 第七十八條 産地検査掛ハ各郡ニ置キ委員長之ヲ特選ス
- 第七十九條 特選ノ役員ヲ除クノ外役員ノ任期左ノ如シ但シ任期中ト雖モ不正ノ所行アル片ハ改選スルコトアル可シ
- 一 頭取ニケ年
 - 二 委員長三ケ年
 - 三 理事三ケ年
 - 四 委員二ケ年
- 第八十條 頭取ハ組合ノ事務ヲ總理ス

第八十一條 委員長ハ職務左ノ如シ

- 一 郡内ノ事務ヲ管理ス
- 二 毎年二回以内委員會ヲ開テ委員ヲ招集ス
- 三 視察掛ヲ指揮シテ郡内ニ發遣シ違約者ナキヤ否ヤヲ視察ス
- 四 印証票及携帶証票ヲ委員ニ配付ス
- 五 郡内ノ同盟簿ヲ監守ス
- 六 郡内ノ役員名簿ヲ調製ス
- 七 議員トナリ組合會ニ列席ス
- 八 委員ノ選舉會ヲ開テ當選者ノ請書ヲ受理シ又ハ委員ノ辭表ヲ受理ス
- 九 毎年九月前年度ニ係ル郡内ノ成績ヲ取締所ニ報告ス
- 十 毎年郡内ノ收穫濟米作景況ヲ取締所ニ報告ス
- 十一 取締所ノ通達ニ依リ郡内ノ選舉ニ係ル議員ノ選舉會ヲ開テ之ヲ管理シ議員ノ當

撰請書ヲ受理シ其人名ヲ取締所ニ報告ス

- 十二 三ヶ月毎ニ印証票及携帶証票ノ下渡高ヲ取締所ニ報告ス
- 十三 以上各項ノ外此規約ニ掲ケタル條件及ヒ特ニ取締所ヨリ通達シタル諸件ヲ處理ス

第八十二條 理事ハ頭取ノ指揮ヲ受ケ取締所ノ事務ヲ整理シ又頭取不在ノ時ハ其代理ヲナス

第八十三條 委員ハ職務左ノ如シ

- 一 郡内ノ組合員ヲ監督シ規約ノ履行ヲ奨導ス
- 二 委員長ノ指揮ヲ受ケ產地檢査掛ト共ニ郡内ノ產地檢査ヲ執行ス
- 三 印証票及携帶証票ヲ組合員ニ下渡シテ其料金ヲ收入ス
- 四 收口時季ニ際シ時宜ニ依リ委員長ニ稟請シテ郡内ノ刈取期日ヲ定メ又ハ鎌止法ヲ施行ス

- 五 毎年都内ノ收穫濟米作景况ヲ委員長ニ報告ス
 - 六 視察掛其他ヨリ違約事件ヲ引渡シタル時ハ其取締ヲナシ又ハ委員長ヨリ指揮シタル違約處分ヲ執行ス
 - 七 三ヶ月毎ニ印証証票及携帶証票ノ下渡高ヲ委員長ニ報告ス
 - 八 以上各項ノ外此規約ニ掲ケタル條件及ヒ特ニ委員長ヨリ指揮シタル諸件ヲ處理ス
- 第八十四條 検査取締ハ職務左ノ如シ
- 一 取締所ノ命ヲ受テテ検査所ニ派出ス
 - 二 検査所ノ事務ヲ管理シ検査役ヲ監督ス
 - 三 検査所ノ金銭出納ヲ整理ス
 - 四 輸出来ヲ検査ス
 - 五 検査役ノ出張ヲ指揮ス
 - 六 視察掛ノ職ヲ兼務シ視察事件ニ付テハ委員長ノ指揮スル所ニ従事ス

- 七 以上各項ノ外検査所ノ取締ニ關スル要件及ヒ特ニ取締所ヨリ指揮シタル諸件ヲ所理ス
- 第八十五條 視察取締ハ職務左ノ如シ
- 一 頭取ノ命ヲ受テ組合地區内ヲ巡回シテ諸般ノ事ヲ視察ス
 - 二 視察掛ノ懶惰ナル者又ハ不正ノ所爲アル者ヲ其所屬地ノ委員長ニ密告ス
 - 三 違約者ヲ發見シタル片ハ視察掛同一ノ手續ヲ施行ス
 - 四 以上各項ノ外此規約ニ掲ケタル條件及ヒ視察取締ニ關スル要件若クハ特ニ頭取ノ命シタル諸件ヲ處置ス
- 第八十六條 取締所書記ハ頭取ノ命ヲ受テテ記録ニ従事ス
- 第八十七條 検査役ハ職務左ノ如シ
- 一 取締所ノ命ヲ受テテ各検査所ニ派出ス
 - 二 輸出来ヲ検査ス

- 三 検査取締関係ノ時ハ其検査所上席ノ者其事務ヲ代理ス
 - 四 視察掛ノ職ヲ兼務シ視察事件ニ付テハ委員長ノ指揮スル所ニ従事ス
 - 五 以上各項ノ外特ニ取締所及ヒ検査取締ノ指揮シタル検査所ノ庶務ニ従事ス
- 第八十八條 視察掛ハ職務左ノ如シ

- 一 取締所ノ命ヲ受ケテ各郡ニ派出シ委員長ニ附属ス
- 二 委員長ノ指揮ヲ受ケテ郡内ヲ巡廻シ諸般ノ事ヲ視察ス
- 三 米商人又ハ其他ノ者ニ就キ使用シ終リタル印証ヲ截断ス
- 四 時宜ニ依テハ米商又ハ其他ノ者ニ於テ解俵シタル俵數ヲ尋問シ若クハ買入帳等ヲ見聞ス
- 五 違約者ニ對シテハ始末書ヲ徴シテ委員長ニ差出ス
- 六 違約米ヲ差押ヘテ保管ヲ委員ニ委託シ又ハ組合員ニ委託ス
- 七 以上各項ノ外此規約ニ掲ケタル條件及ヒ特ニ委員長又ハ取締所ノ指揮シタル諸件

ニ従事ス

第八十九條 産地検査掛委員ハ長ノ指揮ヲ受ケ委員ト共ニ産地検査ヲ爲シ又ハ此規約ニ掲ケタル諸件ニ従事ス

第九十條 役員ノ印章ヲ定ムル左ノ如シ

字体隸書	方	三重縣精	字体隸書	全	三重縣精
	六	撰米組合		全	撰米組合
字体隸書	分	取締所印	字体隸書	上	何々郡委
				上	員長之印
				全	三重縣精
				上	撰米組合
					理事之印

第九十一條 視察役員ノ携帶証ヲ定ムル左ノ如シ

料紙厚紙 藍色花粹付

表
分五寸二

第何號

三重縣精撰米組合視察役員之証

頭取ノ印

裏

三重縣精撰米組合取締所

取締所印

視察役員ハ常ニ此証ヲ携帯シ組合員ニ對シ應接尋問調査等ヲナス片ハ必ラス之ヲ示スモノトス

第九十二條 役員手當及ヒ旅費日當ヲ定ムル左ノ如シ

役名	費目		旅	費	滞在日當	日歸日當
	年手當	月手當				
頭取	貳百圓以下 百五十圓以上		管外一里 管內一里	拾錢 拾錢	一日壹圓 一日八拾錢	四拾錢 四拾錢
委員長	六十圓以下 三十圓以上		郡外一里 郡內一里	八錢 八錢	一日八拾錢 一日五拾錢	郡外四拾錢 郡內三拾錢
理事	百貳拾圓以下 八十圓以上		管外一里 管內一里	拾錢 拾錢	一日八拾錢 一日五拾錢	四拾錢 四拾錢

委員	拾圓以下		一里	七錢四	拾	錢貳拾五錢
檢査取締		拾圓以下	一里	八錢五	拾	錢
視察取締		六十圓以下				
取締所書記		五圓以下				
檢査役		三十圓以下	一里	七錢四	拾	錢
視察掛		四十圓以下				

第九十三條 前條ニ定メタル手當及旅費ハ左ノ方法ニ依リ之ヲ支給ス

一 片道二里以上ノ地ニ出張スル者ニハ其里程ニ應シ旅費ヲ支給ス若シ一里未滿半里以上ノ端里數アル時ハ之ヲ一里ニ算入ス

二 片道二里以上ノ地ニ出張シ又往返ヲ通シテ四里以上ノ地ヲ巡回シテ滞在スル者ニハ滞在日當ヲ給ス

三 往返ヲ通シテ四里以上ノ地ヲ巡回スルモノニハ里數ニ拘ハス其日數ニ應シテ滞在

- 日當ヲ支給ス
- 四 片道二里未滿ノ地ニ出張シ又ハ往返ヲ通シテ四里未滿ノ地ヲ巡回スル者ニハ其日毎ニ日飯日當ヲ支給ス
- 五 委員ノ旅費日當ヲ定ムト雖ヒ委員會ノ外通常ノ出張巡回ニハ之ヲ支給セス
- 六 検査取締及検査役ノ旅費日當ヲ支給スル方法ハ特ニ取締所之ヲ定ムヘシ
- 七 退任者及就任者ニ月手當ヲ支給スル法ハ其就任十五日以前ニアル者ニハ全月分ヲ支給シ十六日以後ニアル者ニハ半月分ヲ支給ス其退任十五日以前ニアル者ニハ半月分ヲ給シ十六日以後ニアル者ニハ全月分ヲ給ス又年手當ヲ支給スルニハ月額ニ改算シテ此法ニ依ルヘシ
- 八 就任者ハ其請書ヲ出シタル日ヲ以テ就任ノ日トナシ退任者ハ改撰又ハ辭表ヲ出シタル日ヲ以テ退任ノ日トナス其役員ノ特撰ヲ以テ任シタル者ハ解職ノ辭令書ニ對シテ受書ヲ出シタル日ヲ以テ退任ノ日トナス

- 第九十四條 產地検査役ニハ手當ヲ支給セス產地検査ヲナシタル俵數ニ對シ検査手数料ヲ支給ス
- 第九十五條 委員ニハ手當ノ外產地検査ヲナシタル俵數ニ對シ検査手数料ヲ支給ス
- 第九十六條 輸出米ノ検査ヲ囑託シタル委員ニハ年手當ノ外其検査ヲナシタル俵數ニ對シ検査手数料ヲ支給ス
- 第九十七條 委員長ヲ撰舉スルトキハ取締ヨリ郡役所ニ其管理ヲ請ヒ委員ヲ撰舉スル片ハ委員長ヨリ戸長役場ニ其管理ヲ附フヘシ
- 第九十八條 頭取委員長理事ニ當撰シタル者ハ其請書ヲ取締所ニ出スヘシ又之ヲ辭スル者ハ辭表ヲ取締所ニ出スヘシ
- 第九十九條 委員ニ當撰シタル者ハ其請書ヲ委員長ニ出スヘシ又之ヲ辭スル者ハ辭表ヲ委員長ニ出スヘシ
- 第一百條 取締所ノ職務左ノ如シ

- 一 組合經費ノ收支ヲ總括シテ之ヲ整理ス
- 二 組合ノ利害ニ關スル事項ヲ報告ス
- 三 諸統計表ヲ編製ス
- 四 印証証券及ヒ携帶証券ヲ製造シテ各郡ニ交付ス
- 五 検査証ノ用紙ヲ製シテ各検査所ニ交付ス
- 六 頭取ノ特撰ニ係ル役員ヲ進退ス
- 七 検査取締検査役視察掛ノ派出ヲ命令ス
- 八 頭取委員長理事ノ常撰請書ヲ受理ス
- 九 頭取委員長理事議員ノ辭表ヲ受理ス
- 十 頭取委員長議員ノ進退ヲ縣廳ニ申報ス
- 十一 毎年六月組合事業ノ成績ヲ縣廳ニ申報ス
- 十二 組合會ノ開閉ヲ縣廳ニ申報ス

- 十三 毎年經費收支ノ決算ヲ組合會ニ報告シ又同時ニ縣廳ニ申報ス
 - 十四 役員ノ事務手續ヲ規定ス
 - 十五 視察役員ニ携帶證ヲ附與ス
 - 十六 必要ト認ムル場合ニ於テハ委員長會ヲ開テ委員長ヲ招集ス
 - 十七 毎年一回検査取締會ヲ開テ検査取締ヲ招集ス
 - 十八 以上各項ノ外此規約ニ掲ケタル條件ヲ辨理シ組合ノ取締ニ關スル諸件ヲ管理ス
- 第十章 會計

第一百一條 經費收入科目左ノ如シ

- 一 印証料
- 二 証券料
- 三 携帶證券料
- 四 検査手数料

五 雜收入

第二百二條 經費支出大科目左ノ如シ

一 取締所費

二 郡部費

三 検査所費

四 豫備費

第二百三條 會計年度ハ四月ニ起リ翌年三月ニ終ルモノトス

第二百四條 一ケ年度ノ經費金ニ剩餘ヲ生シタル時ハ翌年度ノ經費ニ組入ルモノトス

第二百五條 委員収入シタル金員ハ三ケ月毎ニ委員長ニ納ムヘシ若シ其金額拾圓以上ニ及
フ時ハ即時之ヲ納ムヘシ

第二百六條 委員長收入シタル金員ハ取締所ノ通達ヲ受ケタル場合ニ於テ之ヲ納ムヘシ

第二百七條 取締所委員長委員検査所ハ金錢出納簿ヲ備ヘテ其出納ヲ明ラカニスヘシ

第二百八條 前條ノ出納ヲ取扱フ者金錢ノ支拂ヲナシタル時ハ後證ノ爲ニ領收證ヲ取置ク
ヘシ

第二百九條 取締所委員長検査所ハ收入金現在高三拾圓以上ニ至ル片ハ身元儲ナル者又ハ
儲ナル銀行ニ之ヲ預ケ盜難等ノ禍害ヲ避クヘシ

第二百十條 組合員ハ金錢出納簿ノ閱覽ヲナスコトヲ得

第十一章 組合會

第二百十一條 組合會ハ左ニ記載シタル事件ヲ議定ス

一 規約ノ全部又ハ幾部ノ改正

二 經費收支ノ豫算

三 經費支辨ノ方法

四 印證料證票料携帶証票料検査手数料ノ金額

五 議事ノ細則

五 雜收入

第二百二條 經費支出大科目左ノ如シ

一 取締所費

二 郡部費

三 検査所費

四 豫備費

第二百三條 會計年度ハ四月ニ起リ翌年三月ニ終ルモノトス

第二百四條 一ケ年度ノ經費金ニ剩餘ヲ生シタル時ハ翌年度ノ經費ニ組入ルモノトス

第二百五條 委員收入シタル金員ハ三ケ月毎ニ委員長ニ納ムヘシ若シ其金額拾圓以上ニ及

フ時ハ即時之ヲ納ムヘシ

第二百六條 委員長收入シタル金員ハ取締所ノ通達ヲ受ケタル場合ニ於テ之ヲ納ムヘシ

第二百七條 取締所委員長委員検査所ハ金錢出納簿ヲ備ヘテ其出納ヲ明ラカニスヘシ

第二百八條 前條ノ出納ヲ取扱フ者金錢ノ支拂ヲナシタル時ハ後證ノ爲ニ領收證ヲ取置ク

ヘシ

第二百九條 取締所委員長検査所ハ收入金現在高三拾圓以上ニ至ルキハ身元儲ナル者又ハ

儲ナル銀行ニ之ヲ預ケ盜難等ノ禍害ヲ避クヘシ

第二百十條 組合員ハ金錢出納簿ノ閱覽ヲナスコトヲ得

第十一章 組合會

第二百十一條 組合會ハ左ニ記載シタル事件ヲ議定ス

一 規約ノ全部又ハ幾部ノ改正

二 經費收支ノ豫算

三 經費支辨ノ方法

四 印證料證票料携帶証票料検査手数料ノ金額

五 議事ノ細則

六 以上各項ノ外組合ニ必要ナリト認ムル事件及ヒ縣廳ヨリ諮問ノ事件又ハ其筋ヘノ
建議

第一百十二條 組合會ハ頭取及ヒ理事ヲ撰擧ス

第一百十三條 組合會ハ毎年ノ通常會ニ於テ前年度ノ經費ニ係ル收支決算ノ報告ヲ受ケ頭
取ニ對シテ其説明ヲ求ムルコトヲ得

第一百十四條 組合通常會ハ毎年三月ニ於テ之ヲ開クモノトス若シ頭取意見アル片ハ其年
ノ會期ヲ變更スルコトヲ得

第一百十五條 組合臨時會ハ左ニ記載シタル場合ニ於テ之ヲ開クモノトス

- 一 頭取開會ヲ必要ト認メタル時
- 二 議員半數以上開會ヲ必要ト認メタル時

第一百十六條 會議ハ議員ノ出席過半數ニ滿タサレハ之ヲ開クヲ得ス

第一百十七條 組合會ハ通常臨時ヲ別タス頭取其開會ノ期日ヲ定メテ議員ヲ招集スヘシ

第一百十八條 組合會ノ議案ハ總テ頭取之ヲ發スヘシ

第一百十九條 規約ノ條件ニ係ル組合會ノ決議ハ議長ノ名ヲ以テ縣廳ノ認可ヲ請フヘシ

第一百廿條 組合會ノ議長ハ每會議員之ヲ互撰スヘシ

第一百廿一條 組合會ノ議員ハ第十二章ニ定メタル手續ニ依リ各郡組合員中ニ於テ二名ヲ
出ス但其任期ハ二ケ年トス

第一百廿二條 議員ニ當撰シタル者ハ其請書ヲ委員長ニ出スヘシ又其議員ヲ辭スル者ハ辭
表ヲ取締所ニ出スヘシ

第一百廿三條 議員片道二里以上ノ地ヨリ組合會ニ出席スル者ハ一里拾錢ノ旅費ヲ支給シ
滞在スレハ一日金八拾錢ノ滞在日當ヲ支給ス其片道二里未滿ノ地ヨリ出席スル者ニハ
一日金五拾錢ノ日歸日當ヲ支給ス

第十二章 臨時總代人

第一百廿四條 委員長又ハ議員ヲ撰擧スル片ハ各戸長役場郡内組合員ヲシテ一名ノ總代人

ヲ互撰セシムルモノトス

第百廿五條 總代人ニ當撰シタル者ハ其指定サレタル期日及ヒ場所ニ集會シ委員長又ハ議員ヲ撰擧スヘシ

第百廿六條 撰擧會ニ出張スル總代人ハ旅費ヲ支給セス其出發ヨリ歸宅マテノ日數ニ應シ金貳拾五錢ノ日當ヲ支給シ片道十一里以上廿里以内ノ地ヨリ出張スル者ハ其片道ノ旅行ヲ二日トナシテ之ヲ支給ス

第十三章 同盟簿及組合員ノ出入

第百廿七條 同盟簿ハ毎戸長役場部内ヲ區別シテ一郡ニ若干冊ヲ備ヘ委員長ノ監守ニ屬ス

第百廿八條 同盟簿ハ組合員ノ記名關印シタル同盟短冊ヲ貼付シタルモノトス

第百廿九條 組合ニ加入スル者アルトキハ委員ハ其者ヲシテ左ニ記載シタル短冊ヲ出サシメ之ヲ委員長ニ差出スヘシ但シ短冊ノ用紙ハ便利トナルヘキ不動文字ヲ印刷シテ取

締所ヨリ各郡ニ配付スヘシ

料紙厚紙 四寸六分

一 同盟短冊

明治何年何月幾日 何國何郡何町村

三重縣精撰米組合ニ加入ス 何之誰印

第百三十條 組合ヲ脱スル者ハ委員長ニ宛タル書面ヲ作り其脱スル理由及同盟短冊ノ下戻又ハ其名下ノ消印ヲ請フ旨ヲ記載シテ之ヲ委員ニ出スヘシ但シ死亡及失踪ノ者ハ親屬ヨリ此手續ヲナスヘシ

第百卅一條 委員ハ受持部内ノ組合員名簿ヲ備ヘ常ニ組合員ノ出入ヲ加除スヘシ

第百卅二條 組合ニ加入スヘキモノニシテ加入セサル者アルトキハ委員及ヒ視察役員ニ於テ之ヲ促シ尙ホ應セサルトキハ相當ノ官署ニ對シテ其督促ヲ請フヘシ

第十四章 違約米差押及其保管

第百卅三條 視察役員検査役員違約處分ヲ行フヘキ違約米ヲ發見シタル時ハ直チニ之ヲ差押ヘ委員又ハ組合員ニ其保管ヲ委托スヘシ

第百卅四條 委員違約處分ヲ行フヘキ違約米ヲ發見シタル時ハ直チニ之ヲ押差ヘ自己之ヲ保管スヘシ若シ自己ノ保管ニ不便ナル場所ニ於テ之ヲ押差ヘタル時ハ組合員ニ其保管ヲ委托スヘシ

第百卅五條 違約米ノ保管ヲ委托サレタル者ハ正當ノ事故ナクシテ之ヲ拒ムコトヲ得ス
第百卅六條 違約米ヲ保管シタルモノハ鄭重ニ之ヲ監守シ一モ不正トナルヘキ所爲ヲ加フヘカラス

第百卅七條 差押ヘタル違約米ハ其米主ヲ處分シタル後ニアラサレハ之ヲ返付スルヲ得ス

第十五章 違約者處分

第百卅八條 委員視察役員検査役員違約處分ヲ行フヘキ違約米ヲ發見シタル時ハ其米主ニ對シ違約ノ事實ヲ尋問シ其事實ヲ掲ケタル始末書ヲ徴シ取締所ノ處分ニ屬スルモノハ取締所ニ差出シ委員長ノ處分ニ屬スルモノハ委員長ニ差出スヘシ

第百卅九條 委員視察役員検査役員ヨリ始末書ノ要求ヲ受ケタル違約者ハ如何ナル場合ト雖モ之ヲ拒ムヲ得ス

第百四十條 輸出米ノ検査ニ付發覺シタル違約者ハ取締所之ヲ處分シ其他ニ付發覺シタル違約者ハ委員長之ヲ處分スヘシ

第百四十一條 同時一條中ノ數事ニ違背シタル者ハ其事ニ就キ之ヲ處分シ同時數條ニ違背シタル者ハ各條各別ニ處分ス

第百四十二條 第十三條第四十六條ニ違背シタル者ハ一俵ニ付五錢以上五拾錢以下ノ違約金ヲ出サシム又其俵裝セサルモノハ四斗ニ付五錢以上五拾錢以下ノ違約金ヲ出サシム三斗以上ノ端數モ亦同シ

第四百十三條 第十八條ニ違背シタル者ハ四斗ニ付五錢以上三十錢以下ノ違約金ヲ出サシム

第四百十四條 第十九條第二十條第二十一條ニ違背シタル者ハ一俵ニ付金五錢以上貳拾錢以下ノ違約金ヲ出サシム

第四百十五條 第二十七條ニ違背シタル者ハ一俵ニ付五錢以上三十錢以下ノ違約金ヲ出サシム

第四百十六條 第二十八條ニ違背シタル者ハ四斗ニ付五錢以上三十錢以下ノ違約金ヲ出サシム 四斗ニ滿タサル端數モ亦同シ

第四百十七條 第三十一條ニ印証ヲ付サル者ハ一俵ニ付五錢以上三十錢以下ノ違約金ヲ出サシム 又其俵裝セサルモノハ四斗ニ付五錢以上三十錢以下ノ違約金ヲ出サシム 四斗ニ滿タサル端數モ亦同シ

第四百十八條 第三十七條ニ違背シタル者ハ壹圓以上三圓以下ノ違約金ヲ出サシム

第四百十九條 第四十條ニ違背シタル者ハ携帶証票一枚ニ付五拾錢以上壹圓以下ノ違約金ヲ出サシム

第四百十條 第六十四條第六十五條第六十六條ニ違背シタル者ハ一俵ニ付三十錢以上壹圓以下ノ違約金ヲ出サシム 又其俵裝セサルモノハ四斗ニ付三十錢以上壹圓以下ノ違約金ヲ出サシム 四斗ニ滿タサル端數モ亦同シ

第四百十一條 印証ヲ再用シ又ハ他人ノ姓名ヲ記載シタル印証ヲ使用シタル者ハ印証一枚ニ付貳拾錢以上五拾錢以下ノ違約金ヲ出サシム 其印証ヲ偽造シ變更シタル者モ亦同シ

第四百十二條 處分ヲ行フヘキ違約ニ關係アル米ヲ買收シ又ハ其米ノ授與ヲ受ケタル者ハ其違約者ヲシテ出サシムヘキ金額範圍内ノ違約金ヲ出サシム

第四百十三條 証票ヲ貸借シ偽造シ變更シ若クハ無効ノ証票ヲ以テ營業シタル者ハ壹圓以上五圓以下ノ違約金ヲ出サシム

第百五十四條 携帶証票ヲ貸借シ偽造シ變更シ若ハ無効ノ携帶証票ヲ以テ賣買シタル者ハ証票一枚付五拾錢以上貳圓以下ノ違約金ヲ出サシム其賣買セシメタル者モ亦同シ

第百五十五條 検査証ヲ再用シ偽造シ變更シテ使用シタル者ハ検査証一枚ニ付五拾錢以上壹圓五拾錢以下ノ違約金ヲ出サシム

第百五十六條 組合地區外ノ米ヲ組合地區内ノ米ト詐稱シ又組合地區内ノ米ヲ組合地區外ノ米ト詐稱シテ之ヲ賣買スル者若クハ之ヲ輸出スル者ハ一俵ニ付壹圓以上五圓以下ノ違約金ヲ出サシム

第百五十七條 第百三十六條ニ違背シタル者ハ一俵ニ付五十錢以上壹圓以下ノ違約金ヲ出サシム又其俵裝セサルモノハ四斗ニ付五十錢以上壹圓以下ノ違約金ヲ出サシム四斗ニ滿タサル端數モ亦同シ

○告示第五十九號 二十一年五月十八日
北牟婁郡矢ノ濱村 北村 爲吉
一職免狀一枚(第二四七五九號)

右遺失

○告示第六十號 廿一年五月十八日
諸鑑札遺失ノ件(略)

○告示第六十一號 廿一年五月廿五日

第四師團大隊區内監視區所在地並區域左ノ通定メタル旨第四師團長ヨリ通知アリタリ

大隊區内監視區所在地區域表

大隊區監視區	區	域
大坂	東區 南區 西區 北區 東成郡 住吉郡	
大坂八尾	丹北郡 高安郡 大縣郡 河内郡 若江郡 磯川郡 交野郡 磯長郡 茨田郡 八上郡 志紀郡 石川郡 錦郡 古市郡 安宿郡 丹南郡	
堺	堺區 泉郡 大島郡 南郡 日根郡	
和歌山	和歌山區 海郡 名草郡 有田郡 日高郡	

和歌山新宮	東牟婁郡 西牟婁郡
五條	那賀郡 伊都郡 宇智郡 吉野郡
奈良	宇治郡 紀伊郡 久世郡 綴喜郡 相樂郡 添上郡 添下郡 平群郡
京都三輪	葛上郡 葛下郡 忍海郡 高市郡 廣瀨郡 山邊郡 式上郡 式下郡
京都	上京區 下京郡 愛宕郡 葛野郡 乙訓郡
上野	阿拜郡 山田郡 名張郡 伊賀郡 甲賀郡
大津彦根	神崎郡 愛知郡 阪田郡 東淺井郡 西淺井郡 伊香郡 犬上郡
大津	滋賀郡 栗田郡 野洲郡 蒲生郡 高島郡
姫路	飾東郡 飾西郡 加東郡 加西郡 神東郡 神西郡 多可郡 印南郡
姫路三日月	岡山縣英田郡 吉野郡 兵庫縣揖東郡 揖西郡 佐用郡 宍粟郡 赤穂郡
鳥取	因幡一圓
曾根崎	大坂府第八旅管一圓川邊郡

神戶神戶	神戶區 明石郡 美嚙郡 加古郡 有馬郡 武庫郡 葵原郡 八部郡
洲本	淡路一圓
豊岡	但馬一圓丹後ノ内竹野郡 熊野郡 中郡
宮津宮津	若狹一圓 與佐郡 加佐郡 何鹿郡
園部	南桑田郡 北桑田郡 天田郡 総井郡 多紀郡 氷上郡
岡山	備前一圓
岡山津山	作州ノ内英田吉野兩ヲ除キ一圓
倉吉	伯耆一圓

○告示第六十二號 二十一年五月二十二日
 安濃津始審裁判所長長沼東夫上京ノ處去ル十九日歸廳同二十一日ヨリ廳務取扱ノ通知
 ○告示第六十三號 二十一年六月一日
 第三師管々下監視區域及監視區長駐劄所左ノ通定メタル旨第三師團長ヨリ通知アリタリ

明治二十一年六月 告示

四百八十四

第三師 管々下 監視區々域及監視區長駐割所配置表

大隊區		監視區		區域		駐割地
名古屋	愛知郡	名古屋區	海東郡	海西郡		名古屋
津	安濃郡	員辨郡	奄美郡	河曲郡	鈴鹿郡	半田
豐橋	額田郡	東加茂郡	西加茂郡	北設樂郡	寶飯郡	山田
靜岡	安原郡	周智郡	志太郡	益津郡		濱松
	藤原郡	佐野郡	城東郡			靜岡
	富土郡	駿東郡	庵原郡	若澤郡		沼津
	田方郡	那賀郡	賀茂郡			金澤
	能美郡	江沼郡	河北郡			

金澤	富山	岐阜	福井
鹿島郡 羽咋郡 珠洲郡 鳳至郡	上新川郡 礪波郡 (飛)大野郡 益田郡 吉城郡	厚見郡 各務郡 羽栗郡 (美)十島郡 方縣郡 東春日井郡 西春日井郡 丹羽郡 葉栗郡 尾中島郡 武儀郡 可兒郡 土岐郡 加茂郡 惠那郡 郡上郡	足羽郡 吉田郡 坂井郡 越前大野郡 南條郡 今立郡 丹生郡 敦賀郡 海西郡 下石津郡 上石津郡 多藝郡 不破郡 安八郡 (美)大野郡 池田郡 本巢郡 席田郡 山縣郡
七尾	富山	岐阜	福井

○告示第六十四號 二十一年六月一日

- 一古物商鑑札(安第三百五十一號) 一古物商鑑札(三第百五十八號)
- 一古物商市場鑑札(三市第二號) 一古物商鑑札(度第四二號)
- 一馬匹検査證(第二號) 一木質宿免許證(第二十號)

明治二十一年六月 告示

四百八十五

右紛失遺失

○告示第六十五號 二十一年六月五日

本年(四)三重縣令第二十三號朝明郡撰舉縣會議員補欠員左記ノ通當撰セリ

朝明郡北山村 下田 享三

○告示第六十六號 二十一年六月五日

愛媛縣讚岐國豐田郡觀音寺村三千三百十六番地

清水 忠彦

右ノ者印紙類賣捌方禁止ノ通知

○告示第六十七號 二十一年六月五日

諸鑑札紛失流失ノ件(略)

○告示第六十八號 二十一年六月五日

茨城縣常陸國東茨城郡水戸上市馬口勢町

小野 爲 徇
岩 崎 清 郷

同縣同國同郡水戸下市本

右印紙類賣捌方禁止ノ通知

○告示第六十九號 二十一年六月五日

明治二十一年徵兵署左ノ通リ開設ス

署	名	月 日	地 名
第三師團第五旅管三重縣徵兵署		六月二十五日	三重縣 麻内
第四師團第七旅管三重縣徵兵署		六月十日	伊 賀 上 野

○告示第七十號 二十一年六月十二日

諸鑑札紛失遺失之件

○告示第七十一號 二十一年六月十九日

本年第二期安濃津重罪裁判所本月十五日開廳ノ通知

○告示第七十二號 二十一年六月二十二日
諸鑑札紛失遺失ノ件

○告示第七十三號 二十一年六月二十二日
地券紛失ノ件

○告示第七十四號 二十一年六月二十六日

新潟縣越後國南蒲原郡三條町 伊知地彌次郎
同縣同國同郡上條村 石井多之助

右印紙類賣捌方禁止ノ通知

○告示第七十五號 二十一年六月二十六日

第二四二一號

多氣郡土屋村

一保護銃鑑札

二十年二月二十六日下付

西村紋次郎

第一二四號

安濃郡多門村

一同上

二十年一月十三日

駒田源三郎

第一二六號

同郡同村

一同上

二十年一月十三日

駒田貞治

第二四五〇九號

飯高郡大石村

一職獵鑑札

二十年十二月一日下付

楠才吉

右紛失

第二五一〇九號

多氣郡唐櫃村

一同上

二十一年一月十九日下付

保田房松

第二三八六〇號

度會郡朝熊村

一同上

二十年十一月十五日下付

川口熊吉

第二四七二九號

飯高郡松阪本町寄留

一同上

二十一年一月十三日下付

田中弘吉

右遺失

○告示第七十六號 二十一年六月二十八日

伊勢國 伊賀國

別紙三重縣精撰米組合規約改正増補並ニ特別規約ヲ認可セリ

(別紙) 三重縣精撰米組合規約中改正増補

一第十七條ヲ左ノ通り改ム

玄米一俵ノ枳量及ヒ部番ヲ定ムルヲ左ノ如シ

第一部 四斗二升

桑名郡 員辨郡 三重朝明郡 鈴鹿郡 奄藝河曲郡

第二部 四斗一升

安濃郡 一志郡 飯高飯野郡 多氣郡 度會郡

第三部 四斗

阿拜山田郡 名張伊賀郡

一第拾八條ヲ左ノ通り改ム

玄米四斗以上ヲ一時ニ運搬スルモノハ前條部番ノ其壹俵ノ枳量ニ滿ツル毎ニ俵裝ス

ヘシ

但諸港津ニ於テ袋詰トナシ外國ニ輸出スルモノハ此限リニアラス

一第二十四條中玄米印證雛形ノ四斗ノ下へ或ハ(四斗一升)(四斗二升)ノ文字ヲ挿入ス

一第二十五條ニ左ノ但書ヲ加フ

但諸港津ニ於テ袋詰トナシ外國ニ輸出スルモノハ此限ニアラス

一第三十八條ヲ左ノ通り改ム

米商人輸出米ノ検査ヲ受クル片若クハ自己店頭倉庫ノ外ニ出張シテ玄米白米ノ賣買

ニ關スル業務ニ從事スル片ハ證票ヲ携帶スヘシ其代人ヲシテ輸出米ノ検査ヲ受ケシ

ムル片モ亦證票ヲ携帶セシムヘシ

一第五十三條ノ各項ヲ左ノ通り改ム

一海路ヲ運漕シテ組合地區内又ハ組合地區外ノ諸港津等ニ輸送スル玄米白米

一陸路又ハ河川ヲ運搬シテ組合地區外ノ地ニ輸送スル玄米白米

三組合地區内ニ於テ組合員ニアラサル組合地區外ノ者ニ販賣シ又ハ授與スル玄米白米

一第六十六條ヲ左ノ通改ム

玄米白米ヲ袋詰トナシ外國ニ輸出スル者ハ検査所ニ申立玄米ハ俵裝ヲ解サル前ニ於テ其検査ヲ受ケ白米ハ袋詰トナシタル後密鎖セサル前ニ於テ其検査ヲ受ケヘシ

一第九章役員ノ下ニ(及取締所職務)ノ七字ヲ加フ

一第九十三條末項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

九視察取締ヨリ取締所書記ヲ兼務スル者ニ取締所書記ノ月手當ヲ支給スルハ其月手當ヲ日額ニ改算シ視察取締ノ事務ニ服スル間ヲ扣除シテ之ヲ支給ス

一第九十四條ノ產地検査役ヲ(地産検査掛)ト改ム

三重縣精撰米組合特別規約

第一條 當組合格約ハ明治二十一年七月一日ヨリ之ヲ施行ス但左ニ掲ケタル條項ハ特

一明治二十一年ノ産出玄米ヨリ之ヲ施行ス

一第十三條

二第十七條

三第十八條 但書ヲ除ク

四第二十四條ノ玄米ニ關スル事項

五第二十九條ノ玄米ニ關スル事項

六第七章中ノ各條

第二條 明治二十年以前ノ産出玄米ニ就テハ明治二十二年十二月マテ尙ホ前條ノ各項ヲ適用セシ舊各組合格約及取締中左ニ掲ケタル事項ニ該當スル條項ヲ適用ス但第一項ハ便宜新規約ノ第十三條ニ從フコトヲ得

一玄米ノ精撰

二玄米一俵ノ樹量

三四斗二升以上ノ玄米ヲ運搬スルニ就テノ俵裝

四玄米印證ノ雛形

五俵裝スル玄米ニ印證ヲ付スヘキ手續

六玄米精撰ノ條ニ違背シタル違約者處分

七玄米四斗二升以上ヲ俵裝セスシテ運搬シタル違約者處分

第三條 役員組合會取締所檢査所ニ關シ規約全体ノ施行ニ必要ナル事項ハ明治二十一年七月一日以前ニ於テモ亦タ之ヲ施行ス

第四條 明治二十年以前ノ産出玄米ニ係ル違約ヲ處分スルニ米數ニ應ジ違約金ヲ出サシムル者ハ新組合同規約ニ依リ處分スルト舊組合同規約ニ依リ處分スルトヲ問ハス舊組合同規約ノ一俵又ハ四斗二升ヲ以テ新組合同規約ノ一俵又ハ四斗ニ付サシムヘキ金額ヲ出サシム其四斗二升未滿ハ端米トナシ新組合同規約ニ依リ之ヲ處分シ新組合同規約ノ四斗ニ付サシムヘキ金額ヲ出サシム

第五條 當組合役員ニシテ舊組合役員ヨリ勤積シ舊組合ヨリ手當ノ支給ヲ受クル間ハ當組合既定手當ノ三分一ヲ支給スルモノトス

○告示第七十七號 二十一年六月二十九日

本年第一期安濃津重罪裁判所本月二十五日閉廳候旨該裁判長ヨリ通知越シタリ

○告示第七十八號 二十一年六月二十九日

鈴第一六一號 鈴鹿郡中庄村三十一番屋敷

一古物商鑑札 増田直藏

高第七二號 飯高郡松阪日野町

一古物商鑑札 中村喜助

右遺失

○告示第七十九號 二十一年七月四日

任佐賀縣知事 三重縣知事 石井邦猷

任三重縣知事

山梨縣知事 山崎直胤

右去月二十九日宣下相成タリ

○告示第八十號 二十一年七月四日

山崎知事若任迄伊藤書記官事務代理ノ件

○告示第八十一號 二十一年七月六日

當廳昇廳及退出時限本月十一日ヨリ九月十日迄午前第八時出頭正午第十二時退出トス

○告示第八十二號 二十一年七月十日

安第百九十四號

安濃郡津東町七十五番屋敷平民

一古物商 古道具古書畫

樋口宇右衛門

右紛失

○告示第八十三號 二十一年七月十八日

山崎知事若縣ノ件

○告示第八十四號 二十一年七月二十日

地券紛失ノ件

○告示第八十五號 二十一年七月二十日

地券紛失ノ件

○告示第八十六號 二十一年七月二十日

高第五〇五號

飯高郡松阪新町百九十五番屋敷
平民森田平藏後見人

一古物商鑑札 古箸古道具

森田クマ

右遺失

○告示第八十七號 二十一年七月二十七日

伊賀全國

本縣徵兵第四師管第七旅管ニ屬スル本縣現役徵集人員配當ハ左ノ如シ

近衛歩兵 四 人

師團歩兵 三十二人

師團騎兵 一 人

全砲兵 二 人

全工兵	二人	全輜重兵	一人
全輜重輸卒	六人	全看護卒	二人
以上五十人			

○告示第八十八號 二十一年七月三十一日

鳥取縣石見國那賀郡黒川村千代延房次郎印紙賣捌方禁止ノ件

○告示第八十九號 二十一年七月三十一日

保護銃鑑札紛失ノ件

○告示第九十號 二十一年八月三日

伊勢志摩全國紀伊國南北牟婁郡

本年徵兵第三師管第五旅管ニ屬スル本縣現役徵集人員配當ハ左ノ如ク

近衛歩兵	三十人
同 騎兵	三人
同 砲兵	二人

同 工兵 一人

師團歩兵 二百六十一人

同 砲兵 二十一人

同 工兵 十四人

同 輜重兵 八人

同 輜重輸卒 四十七人

同 看護卒 九人

海軍水兵 八人

同 火夫 二人

以上四百六人

○告示第九十一號 二十一年八月四日

本年第三期安濃津重罪裁判所本月二日開庭ノ旨全所長ニ通知越レタリ

○告示第九十二號 二十一年八月六日
 三第七十一號古物商鑑札三重郡濱田村七十番屋敷一見為吉 度三號古物商鑑札度會郡勝
 田村十七番屋敷大北音吉 度三百四十號古物商鑑札同郡小俣村三十八番屋敷池山善四郎
 高第三百四十三號古物商鑑札飯高郡横野村中尾伊三郎
 右紛失
 第一號旅人宿免許証南牟婁郡會根浦十七番屋敷石垣久次郎
 右遺失
 ○告示第九十三號 二十一年八月十日
 鳥取縣因幡國邑美郡上町百四十四番屋敷
 印紙買捌人 八尾源一
 右印紙買捌方禁止
 ○告示第九十四號 二十一年八月十七日

人力車轆子鑑札遺失ノ件
 ○告示第九十五號 二十一年八月十七日
 地券紛失等ノ件
 ○告示第九十六號 二十一年八月十七日
 地券紛失ノ件
 ○告示第九十七號 二十一年八月廿四日
 高知縣土佐國土佐郡種崎町寄留喜多字八郎印紙買捌方禁止ノ通知
 ○告示第九十八號 二十一年九月四日
 第三師團砲兵第三聯隊ニ於テ馬匹類似炭疽熱ニ罹リ斃死ノ通知
 ○告示第九十九號 二十一年九月四日
 地券紛失ノ件
 ○告示第一百號 二十一年九月七日

地券紛失ノ件

○告示第百一號 二十一年九月七日

本年製造ニ係ル春蠶種原種用検査所及區域検査期日左ノ通り相定ム

名稱	位置	區域	検査期日
四日市蠶種検査所	三重朝明郡役所内	三重朝明桑名員辨	二十一年十月五日六日
龜山全	鈴鹿郡役所内	鈴鹿菴藤河曲	全十月七日八日
津全	安濃郡役所内	安濃一志飯高飯野	全十月十日十一日
山田同	度會郡役所内	度會多氣若志英虞 南北牟婁	全十月十二日十三日 十四日
上野同	阿拜山田郡役所内	阿拜山田名張伊賀	同十月十六日十七日 十八日

○告示第百二號 二十一年九月七日

第三師團砲兵第三聯隊ニ於テハ炭疽熱ニ罹リマ匹都合三頭外ニ名古屋區ニ於テ山羊三十四頭最急症炭疽熱ニ罹リ斃死セシ旨愛知縣ヨリ再報アリ

○告示第百三號 二十一年九月十一日

員第百三十一號

員辨郡大木村二十四番地

一古物商鑑札

大竹傳吉

第三十八號

阿拜郡上野萬町二番地上野組合
平岡龜之助輓子

一人力車輓子鑑札

安田國松

第二百八十八號

安濃郡下新才町三十六番地
津組合ニ太田榮吉輓子

一同上

鳴川新吉

右遺失

第一號

若志郡島羽町五百五十九番地

一湯屋營業免許証

神谷コソ

右盜難

○告示第百四號 二十一年九月十八日

地券紛失ノ件

○告示第百五號 二十一年九月二十一日

當廳昇廳及退出時限本月十八日ヨリ當分ノ内午前第八時出頭午后第三時退出トス

○告示第百六號 二十一年九月二十一日

阿第十九號

伊賀國阿拜郡三神村五十八番屋敷

一古物商鑑札 古銅鏡

奥田 伊右衛門

右紛失

○告示第百七號 二十一年九月廿一日

古物商鑑札遺失、屠牛鑑札紛失ノ件

○告示第百八號 二十一年九月廿一日

漁松諸鑑札流失紛失等ノ件

○告示第百九號 二十一年九月廿五日

地券紛失ノ件

○告示第百十號 二十一年九月廿八日

地券紛失ノ件

○告示第百十一號 二十一年十月二日

古物商鑑札遺失ノ件

○告示第百十二號 二十一年十月二日

鳥獸獵顧並ニ保護銃砲自今警察署分署ヲ經由シテ差出スヘシ

但鑑札ハ郡役所戸長役場ヲ經テ交付スヘシ

○告示第百十三號 二十一年十月五日

地券紛失及盜難ノ件

○告示第百十四號 二十一年十月五日

本年第三期安濃津重罪裁判所閉廳ノ件

○告示第百十五號 二十一年十月九日
地券紛失流失盜難等ノ件

○告示第百十六號 二十一年十月十二日

京都府下下京區第十四組天王町山脇
治兵衛方寄留目下失踪中印紙夏捌人
受恩典者 西 村 的 聞
右ノ者印紙類賣捌方禁止ノ旨京都府ニリ通牒(略)

○告示第百十七號 二十一年十月十二日

地券紛失ノ件

○告示第百十八號 二十一年十月十二日

地券紛失ノ件

○告示第百十九號 二十一年十月十六日

地券紛失ノ件

地券紛失ノ件

○告示第百二十號 二十一年十月十六日

地券紛失ノ件

○告示第百廿一號 二十一年十月十六日

地券紛失ノ件

○告示第百廿二號 二十一年十月十九日

地券紛失ノ件

○告示百二十三號 二十一年十月廿三日

本年第四期安濃津重罪裁判所本月十八日開廳候旨該裁判長ヨリ通知越シタリ

○告示第百廿四號 二十一年十月廿六日

管下紀伊國南北牟婁兩郡内新道左記ノ通假定縣道熊野街道ニ組換ヘ之ヲ本道卜定ム
一北牟婁郡二鄉村地内荷阪峠ヨリ同郡中里村地内ニ至ル新道

一北牟婁郡相賀村地内ヨリ南牟婁郡大又村ヲ經テ同郡木ノ木浦地内ニ至ル新道

○告示第百廿五號 二十一年十月廿六日

安濃郡藤方村二千二百二十二番

字百反

同郡八幡町

一郡村宅地壹畝五步

持主 鈴木伊三郎

前書ノ地券紛失ノ趣告示候處今般發見ノ旨届出タリ

○告示第百廿六號 二十一年十月廿六日

地券紛失ノ件

○告示第百二十七號 二十一年十月三十日

明治二十二年度通常縣會來ル十一月七日ヨリ開設ス

○告示第百二十八號 二十一年十月三十日

本年司法省令第一號ヲ以被定タル安濃津始審裁判所管内治安裁判所出張所來ル十一月十

五日開庭候旨同裁判所長ヨリ通知越セリ

○告示第百二十九號 二十一年十一月二日

地券携帶逃亡并紛失ノ件

○告示第百三十號 二十一年十一月二日

地券紛失ノ件

○告示第百三十一號 二十一年十一月九日

本年(十月)縣令第五十號全第五十一號北牟婁郡撰舉縣會議員補欠員左ノ通常撰セリ

北牟婁郡尾鷲中井浦

栗原 實也

全 尾鷲南浦

北村 米助

○告示第百三十二號 二十一年十一月十六日

今般明野製糸傳習場ヲ閉ス

○告示第三百三十三號 二十一年十一月十六日

伊賀郡依那具村二千八百四十六番字池田

同村

一山林二反十八步

持主 前田嘉七郎

右發見ノ旨届出

○告示第三百三十四號 二十一年十一月二十日

本年預リ米ニ用ユル石代平均相場左ノ如シ

米一石ニ付

金四圓九拾六錢貳厘八糸

金四圓四拾六錢八厘五毛七糸

伊勢志摩
紀伊國南
北牟婁郡
伊賀郡

○告示第三百三十五號 二十一年十一月二十五日

伊勢志摩全國南北牟婁郡

陸軍豫備兵後備兵諸願届書式別紙之通相定候旨大隊區司令部ヨリ移附有之候條自今右ニ依リ差出スヘシ

(別紙)

一守則第二條届書式其一

旅行(單身寄留)届

私儀何々ニ付月日ヨリ府(縣)郡(區)町(村)番屋敷へ旅行(單身寄留)致候ニ付テハ御召集ニ支ヘサル爲メ左記ノ者ヲ通報人ト相定候間總署ヲ以テ此段御届申上候也

年月日

年號兵種番號
(近衛)豫備(後備)役上等兵(三等何卒)

郡町(村)番屋敷

姓 名 印

郡町(村)番屋敷

通報人 姓 名 印

監視區長姓名宛

但近衛兵ハ近衛ノ二字ヲ冠記スヘシ以下皆全シ

一全 其二

歸家届